

前 金	部 分 払
有	一 回

令和 6 年 度
 建 整 道 維 補 第 4 号

津駅前線道路改良工事（その2）設計書

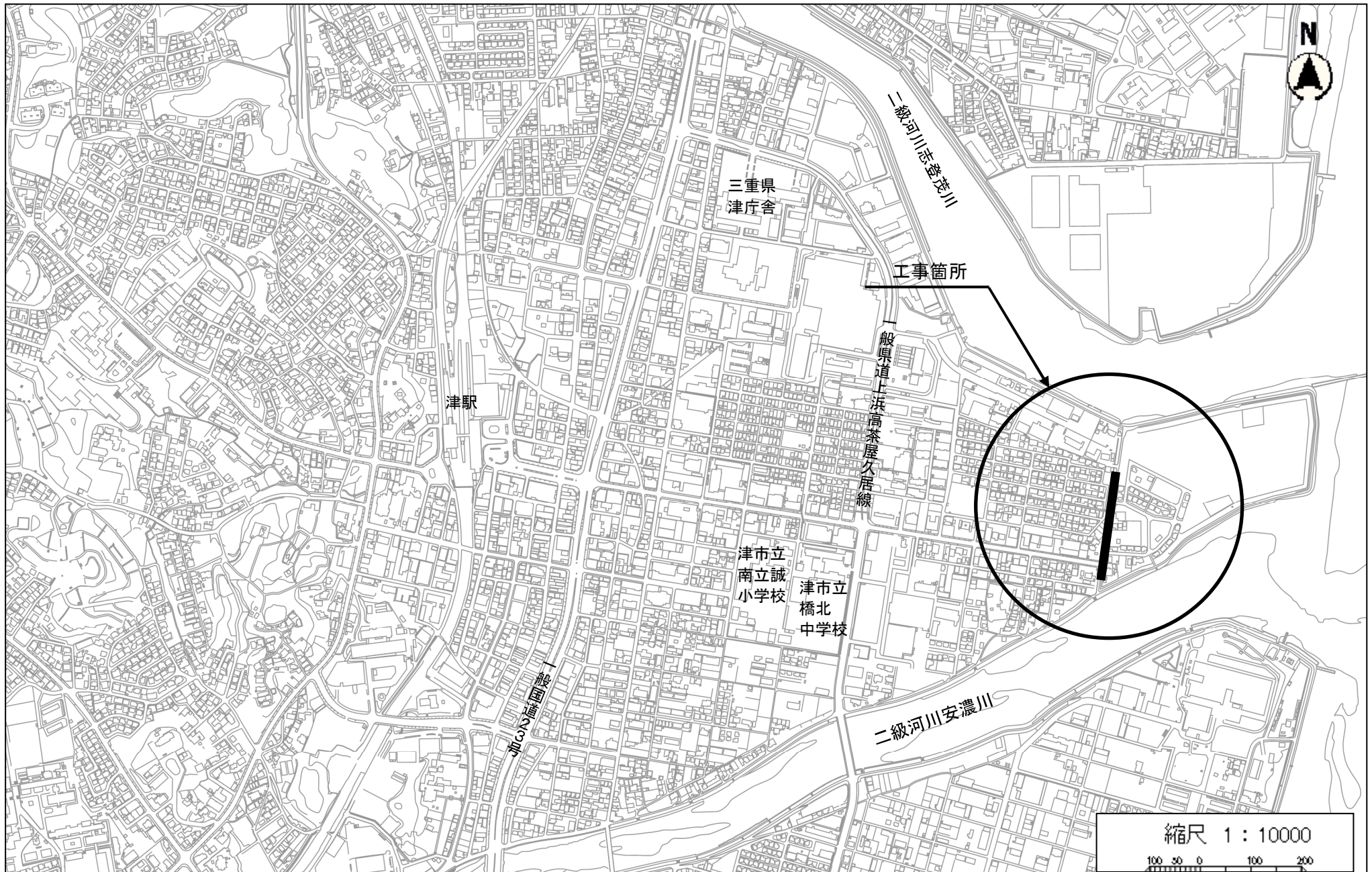
工 事 仕 様 は 特 記 以 外 は 三 重 県 公 共 工 事 共 通 仕 様 書
 及 び 工 事 監 督 員 の 指 示 に よ る 。

津 市
 建 設 部 建 設 整 備 課

令和6年度		建整道維補 第4号		工 事 設 計 書	
施工場所		津市島崎町地内		担当参事	
				課長	
工 事 名		津駅前線道路改良工事（その2）		検算者	
				担当主幹	
設 計 額		(うち消費税等相当額)		担当副主幹	
				設計者	
工 期		契約締結日から起算して231日間			
長	-	巾	-		
工 事 の 大 要					
プレキャスト擁壁工		26 m	表層	2535 m ²	
側溝工		486 m	縁石工	21 m	
管渠工		63 m			
集水桝・マンホール工		20 箇所			

位置図

令和6年度建整道維補第4号
津駅前線道路改良工事（その2）



工事数量総括表

		工事名	令和 6 年度建整道維補第 4 号 津駅前線道路改良工事（その 2 ）		当初	事業区分	道路新設・改築	
						工事区分	道路改良	
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
道路改良				式		1		
道路土工				式		1		
掘削工				式		1		
掘削			土砂	m3		620		
路床盛土工				式		1		
路床盛土			購入土 CBR12%以上	m3		80		
路肩盛土工				式		1		
路肩盛土			購入土	m3		7		

工事数量総括表

		工事名	令和 6 年度建整道維補第 4 号 津駅前線道路改良工事（その 2 ）	当初	事業区分	道路新設・改築		
					工事区分	道路改良		
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
法面整形工				式		1		
法面整形(盛土部)				m2		50		
防草ｺﾝｸﾘｰﾄ				式		1		
張りｺﾝｸﾘｰﾄ			18-8-25(20)BB	m2		45		
残土処理工				式		1		
土砂等運搬(1)			土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3		780		
土砂等運搬(2)			土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3		90		
土砂等運搬(3)			土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3		190		

工事数量総括表

		工事名	令和 6 年度建整道維補第 4 号 津駅前線道路改良工事（その 2 ）			当初	事業区分	道路新設・改築	
							工事区分	道路改良	
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要	
積込				m3		160			
整地			建設発生土処分地	m3		1,050			
擁壁工				式		1			
作業土工				式		1			
床掘り(1)			土砂	m3		90			
埋戻し(1)			RC-40	m3		60			
基面整正				m2		23			
プレキャスト擁壁工				式		1			

工事数量総括表

		工事名	令和 6 年度建整道維補第 4 号 津駅前線道路改良工事（その 2 ）	当初	事業区分	道路新設・改築		
					工事区分	道路改良		
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
プラスチック自立式擁壁工			自立式擁壁H=3250	m		26		
ハコ切切断加工費			延長調整・天端斜切・開口	m		27		
胴込・裏込材(砕石)			RC-40	m3		18		
小口止コンクリート			18-8-40(BB)	m3		2		
目地材			瀝青質目地材 t=10 以上 同等品以上	m2		3		
石積			玉石 控え35cm	m2		4		
排水構造物工				式		1		
作業土工				式		1		

工事数量総括表

		工事名	令和 6 年度建整道維補第 4 号 津駅前線道路改良工事（その 2 ）			当初	事業区分	道路新設・改築	
							工事区分	道路改良	
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要	
床掘り(2)			土砂	m3		120			
埋戻し(2)			RC-40	m3		50			
側溝工				式		1			
ﾌﾟﾚｷﾞｽﾄｳ型側溝(1)			JIS型1種250A	m		3			
ﾌﾟﾚｷﾞｽﾄｳ型側溝(2)			JIS型1種300A	m		62			
ﾌﾟﾚｷﾞｽﾄｳ型側溝(3)			JIS型3種300A	m		67			
自由勾配側溝(1)			300 × 400 × 2000	m		28			
自由勾配側溝(2)			300 × 500 × 2000	m		66			

工事数量総括表

		工事名	令和 6 年度建整道維補第 4 号 津駅前線道路改良工事（その 2 ）	当初	事業区分	道路新設・改築		
					工事区分	道路改良		
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
自由勾配側溝(3)			300 × 400 × 2000	m		21		
自由勾配側溝(4)			300 × 500 × 2000	m		44		
側溝蓋(1)			JIS型1種250用Co蓋 騒音防止	枚		1		
側溝蓋(2)			JIS型1種300用Co蓋 騒音防止	枚		118		
側溝蓋(3)			JIS型3種300用Co蓋 騒音防止	枚		127		
側溝蓋(4)			JIS型250用Gr蓋 T-2 細目 騒音防止・ノンスリップ	枚		5		
側溝蓋(5)			JIS型300用Gr蓋 T-2 細目 騒音防止・ノンスリップ	枚		7		
側溝蓋(6)			JIS型300用Gr蓋 T-25 普通目 騒音防止・ノンスリップ	枚		7		

工事数量総括表

		工事名	令和 6 年度建整道維補第 4 号 津駅前線道路改良工事（その 2 ）	当初	事業区分	道路新設・改築		
					工事区分	道路改良		
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
側溝蓋(7)			自由勾配歩道300用Co蓋 騒音防止	枚		35		
側溝蓋(8)			自由勾配車道300用Co蓋 騒音防止	枚		106		
側溝蓋(9)			自由勾配300用Gr蓋 T-2 細目 騒音防止・ノズリップ	枚		5		
側溝蓋(10)			自由勾配300用Gr蓋 T-25 普通目 騒音防止・ノズリップ	枚		13		
管渠工				式		1		
暗渠排水管(1)			VP φ 200	m		20		
暗渠排水管(2)			VP φ 300	m		2		
鉄筋コンクリート台付管(1)			φ 200	m		20		

工事数量総括表

		工事名	令和 6 年度建整道維補第 4 号 津駅前線道路改良工事（その 2 ）			当初	事業区分	道路新設・改築	
							工事区分	道路改良	
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要	
鉄筋コンクリート台付管(2)			φ 300	m		10			
集水桝・マンホール工				式		1			
プラスチック集水桝(1)			PU桝250A T-2 細目 開閉式 ノスリップ	箇所		1			
プラスチック集水桝(2)			PU桝300A T-2 細目 開閉式 ノスリップ	箇所		3			
プラスチック集水桝(3)			PU桝300E T-2 細目 開閉式 ノスリップ	箇所		2			
プラスチック集水桝(4)			AS桝300×300×600 T-2 細目 開閉式 ノスリップ	箇所		2			
プラスチック集水桝(5)			AS桝300×300×900 T-25 普通目 110° 開閉式 ノスリップ	箇所		1			
プラスチック集水桝(6)			AS桝400×400×800 T-2 細目 開閉式 ノスリップ	箇所		1			

工事数量総括表

		工事名	令和 6 年度建整道維補第 4 号 津駅前線道路改良工事（その 2 ）	当初	事業区分	道路新設・改築		
					工事区分	道路改良		
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
プラスチック集水桝(7)			AS桝400×400×800 T-25 普通目 110° 開閉式 ノスリップ	箇所		1		
プラスチック集水桝(8)			AS桝300×600×600 T-25 普通目 110° 開閉式 ノスリップ	箇所		2		
プラスチック集水桝(9)			AS桝800×1000×2250 T-25 普通目 110° 開閉式 ノスリップ	箇所		1		
構造物撤去工				式		1		
防護柵撤去工				式		1		
防護柵撤去(ガードレール)(1)			Gr-C-4E	m		57		
防護柵撤去(ガードレール)(2)			置き式ガードレール	m		2		
防護柵(横断・転落防止柵)撤去				m		2		

工事数量総括表

		工事名	令和 6 年度建整道維補第 4 号 津駅前線道路改良工事（その 2 ）			当初	事業区分	道路新設・改築	
							工事区分	道路改良	
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要	
構造物取壊し工				式		1			
コンクリート取壊し運搬処理(1)			無筋構造物	m3		51			
コンクリート取壊し運搬処理(2)			鉄筋構造物	m3		21			
舗装版切断			As版	m		650			
舗装版破碎(1)			As版	m2		348			
舗装版破碎(2)			As版	m2		351			
舗装版破碎(3)			As版	m2		1,490			
運搬処理工				式		1			

工事数量総括表

		工事名	令和 6 年度建整道維補第 4 号 津駅前線道路改良工事（その 2 ）			当初	事業区分	道路新設・改築	
							工事区分	道路改良	
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要	
殻運搬(1)			As殻	m3		15			
殻運搬(2)			As殻	m3		13			
殻運搬(3)			As殻	m3		74			
殻処分			As殻	m3		103			
現場発生品運搬			鉄	t		3			
仮設工				式		1			
土留・仮締切工				式		1			
軽量鋼矢板設置・撤去			H=3000 支保材含む	m		8			

工事数量総括表

		工事名	令和 6 年度建整道維補第 4 号 津駅前線道路改良工事（その 2 ）	当初	事業区分	道路新設・改築		
					工事区分	道路改良		
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
軽量鋼矢板賃料			H=3000	式		1		
支保材賃料			2段	式		1		
水替工				式		1		
ホソ〇排水				式		1		
電力設備工				式		1		
受電設備			低圧	箇所		1		
交通管理工				式		1		
交通誘導警備員			B	人日		192		

工事数量総括表

		工事名	令和 6 年度建整道維補第 4 号 津駅前線道路改良工事（その 2 ）	当初	事業区分	道路新設・改築		
					工事区分	道路改良		
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
雑工				式		1		
雑工				式		1		
間詰コンクリート			18-8-25(BB)	m3		3		
排水接続				式		1		
乗入調整(1)			Co版	式		1		
乗入調整(2)			As版	式		1		
舗装				式		1		
舗装工				式		1		

工事数量総括表

		工事名	令和 6 年度建整道維補第 4 号 津駅前線道路改良工事（その 2 ）	当初	事業区分	道路新設・改築		
					工事区分	舗装		
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
舗装準備工				式		1		
不陸整正			補足材無し	m2		2,560		
アスファルト舗装工				式		1		
路盤(車道・路肩部)			RC-40 t=20cm	m2		235		
路盤(歩道部)			RC-40 t=10cm	m2		379		
下層路盤(車道・路肩部)			RC-40 t=16cm	m2		1,940		
上層路盤(車道・路肩部)			M-30 t=10cm	m2		1,940		
表層(車道・路肩部)(1)			再生密粒度As(13) t=5cm	m2		2,000		

工事数量総括表

		工事名	令和 6 年度建整道維補第 4 号 津駅前線道路改良工事（その 2 ）			当初	事業区分	道路新設・改築	
							工事区分	舗装	
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要	
表層(車道・路肩部)(2)			再生密粒度As(13) t=5cm	m2		182			
表層(歩道部)			再生密粒度As(13) t=3cm	m2		353			
排水構造物工				式		1			
作業土工				式		1			
床掘り(2)			土砂	m3		70			
埋戻し(2)			RC-40	m3		10			
側溝工				式		1			
L形側溝(1)			標準用 PL5-2型150同等品以上	m		93			

工事数量総括表

		工事名	令和 6 年度建整道維補第 4 号 津駅前線道路改良工事（その 2 ）	当初	事業区分	道路新設・改築		
					工事区分	舗装		
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
L形側溝(2)			歩道乗入用 PL5-2型150同等品以上	m		56		
L形側溝(3)			歩道乗入用SS7° ロック	m		40		
L形側溝(4)			B種両面R切下げ	m		6		
管渠工				式		1		
暗渠排水管(1)			VP φ 200	m		11		
集水柵・マンホール工				式		1		
プレキャスト街渠柵(1)			柵規格300×400×600 標準用	箇所		5		
プレキャスト街渠柵(2)			柵規格300×400×600 乗入用	箇所		1		

工事数量総括表

		工事名	令和 6 年度建整道維補第 4 号 津駅前線道路改良工事（その 2 ）	当初	事業区分	道路新設・改築		
					工事区分	舗装		
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
縁石工				式		1		
縁石工				式		1		
アスカ-フ			再生細粒度アスコン(13)	m		21		
防護柵工				式		1		
路側防護柵工				式		1		
ガードレール			Gr-C-4E	m		108		
ガードレール移設			置き式ガードレール	m		8		
防止柵工				式		1		

工事数量総括表

		工事名	令和 6 年度建整道維補第 4 号 津駅前線道路改良工事（その 2 ）	当初	事業区分	道路新設・改築		
					工事区分	舗装		
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
転落(横断)防止柵			縦格子 H=1100 土中建込	m		4		
区画線工				式		1		
区画線工				式		1		
溶融式区画線(1)			実線 白色 W=15cm	m		430		
溶融式区画線(2)			破線 白色 W=15cm	m		96		
道路付属施設工				式		1		
道路付属物工				式		1		
道路反射鏡移設			φ 600 2面	箇所		1		

工事数量総括表

		工事名	令和 6 年度建整道維補第 4 号 津駅前線道路改良工事（その 2 ）	当初	事業区分	道路新設・改築		
					工事区分	舗装		
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
照明工				式		1		
照明柱基礎				箇所		3		
照明柱移設			柱規格高さ：GL8～12m重量：350kg以下	箇所		3		
直接工事費				式		1		
共通仮設				式		1		
共通仮設費				式		1		
運搬費				式		1		
仮設材運搬費				式		1		

工事数量総括表

		工事名	令和 6 年度建整道維補第 4 号 津駅前線道路改良工事（その 2 ）	当初	事業区分	道路新設・改築		
					工事区分	共通仮設費		
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
準備費				式		1		
伐木			90 C < 120	本		8		
抜根			90 C < 120	m3		24		
木根等処分費				式		1		
役務費				式		1		
電力基本料金				式		1		
技術管理費				式		1		
土質等試験費				式		1		

工事数量総括表

		工事名	令和 6 年度建整道維補第 4 号 津駅前線道路改良工事（その 2）	当初	事業区分	道路新設・改築		
					工事区分	共通仮設費		
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
共通仮設費（率計上）				式		1		
純工事費				式		1		
現場管理費				式		1		
工事原価				式		1		
一般管理費等				式		1		
スクラップ [°] 評価額				式		1		
工事価格				式		1		
消費税相当額				式		1		

工事数量総括表

		工事名	令和 6 年度建整道維補第 4 号 津駅前線道路改良工事（その 2 ）	当初		事業区分	道路新設・改築	
						工事区分	共通仮設費	
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	前回数量	今回数量	数量増減	摘要
工事費計				式		1		

令和6年度 建整道維補第4号

津駅前線道路改良工事（その2）

数 量 総 括 表

レベル1 : 道路改良

レベル1 : 舗装

レベル1 : 共通仮設

レベル1 : スクラップ評価額

工 事 数 量 総 括 表							
レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	単位	数量	摘要
道路改良					式	1	
	道路土工				式	1	
		掘削工			式	1	
			掘削	土砂	m3	620	
		路床盛土工			式	1	
			路床盛土	購入土 CBR12%以上	m3	80	
		路肩盛土工			式	1	
			路肩盛土	購入土	m3	7	
		法面整形工			式	1	
			法面整形(盛土部)		m2	50	
		防草コンクリート			式	1	
			張りコンクリート	18-8-25BB	m2	45	
		残土処理工			式	1	
			土砂等運搬(1)	土砂	m3	780	
			土砂等運搬(2)	土砂	m3	90	

工 事 数 量 総 括 表							
レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	単位	数量	摘要
			土砂等運搬(3)	土砂	m3	190	
			積込	土砂	m3	160	
			整地	建設発生土処分地	m3	1,050	
	擁壁工				式	1	
		作業土工			式	1	
			床掘り(1)	土砂	m3	90	
			埋戻し(1)	RC-40	m3	60	
			基面整正		m2	23	
		ﾌﾟﾚｷﾞｬｽﾄ擁壁工			式	1	
			ﾌﾟﾚｷﾞｬｽﾄ自立式擁壁工	自立式擁壁H=3250	m	26	
			ﾊﾞﾙ切断加工費	延長調整・天端斜切・開口	m	27	
			胴込・裏込材(碎石)	RC-40	m3	18	
			小口止コンクリート	18-8-40BB	m3	2	
			目地材	瀝青質目地板 t=10	m2	3	エラストイト同等品以上
			石積	玉石 控え35cm	m2	4	

工 事 数 量 総 括 表							
レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	単位	数量	摘要
	排水構造物工				式	1	
		作業土工			式	1	
			床掘り(2)	土砂	m3	120	
			埋戻し(2)	RC-40	m3	50	
		側溝工			式	1	
			プラスチック型側溝(1)	JIS型1種250A	m	3	リサイクル認定製品
			プラスチック型側溝(2)	JIS型1種300A	m	62	リサイクル認定製品
			プラスチック型側溝(3)	JIS型3種300A	m	67	リサイクル認定製品
			自由勾配側溝(1)	300×400 均しCo	m	28	リサイクル認定製品
			自由勾配側溝(2)	300×500 均しCo	m	66	リサイクル認定製品
			自由勾配側溝(3)	300×400 基礎板	m	21	リサイクル認定製品
			自由勾配側溝(4)	300×500 基礎板	m	44	リサイクル認定製品
			側溝蓋(1)	JIS型1種250用Co蓋	枚	1	騒音防止 リサイクル認定製品
			側溝蓋(2)	JIS型1種300用Co蓋	枚	118	騒音防止 リサイクル認定製品
			側溝蓋(3)	JIS型3種300用Co蓋	枚	127	騒音防止 リサイクル認定製品

工 事 数 量 総 括 表							
レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	単位	数量	摘要
			側溝蓋(4)	JIS型250用Gr蓋 T-2 細目	枚	5	騒音防止・ノンスリップ
			側溝蓋(5)	JIS型300用Gr蓋 T-2 細目	枚	7	騒音防止・ノンスリップ
			側溝蓋(6)	JIS型300用Gr蓋 T-25 普通目	枚	7	騒音防止・ノンスリップ
			側溝蓋(7)	自由勾配歩道300用Co蓋	枚	35	騒音防止 リサイクル認定製品
			側溝蓋(8)	自由勾配車道300用Co蓋	枚	106	騒音防止 リサイクル認定製品
			側溝蓋(9)	自由勾配300用Gr蓋 T-2 細目	枚	5	騒音防止
			側溝蓋(10)	自由勾配300用Gr蓋 T-25 普通目	枚	13	騒音防止
		管渠工			式	1	
			暗渠排水管(1)	VPφ200	m	20	
			暗渠排水管(2)	VPφ300	m	2	
			鉄筋コンクリート台付管(1)	φ200	m	20	
			鉄筋コンクリート台付管(2)	φ300	m	10	
		集水樹・マンホール工			式	1	
			プラスチック集水樹(1)	PU樹250A T-2 細目 開閉式	箇所	1	ノンスリップ
			プラスチック集水樹(2)	PU樹300A T-2 細目 開閉式	箇所	3	ノンスリップ

工 事 数 量 総 括 表							
レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	単位	数量	摘要
			プラスチック集水桝(3)	PU桝300E T-2 細目 開閉式	箇所	2	ノンスリップ
			プラスチック集水桝(4)	AS桝300×300×600 T-2 細目 開閉式	箇所	2	ノンスリップ
			プラスチック集水桝(5)	AS桝300×300×900 T-25 普通目 110° 開閉式	箇所	1	ノンスリップ
			プラスチック集水桝(6)	AS桝400×400×800 T-2 細目 開閉式	箇所	1	ノンスリップ
			プラスチック集水桝(7)	AS桝400×400×800 T-25 普通目 110° 開閉式	箇所	1	ノンスリップ
			プラスチック集水桝(8)	AS桝300×600×600 T-25 普通目 110° 開閉式	箇所	2	ノンスリップ
			プラスチック集水桝(9)	AS桝800×1000×2250 T-25 普通目 110° 開閉式	箇所	1	ノンスリップ
	構造物撤去工				式	1	
		防護柵撤去工			式	1	
			防護柵撤去(ガードレール)(1)	Gr-C-4E	m	57	
			防護柵撤去(ガードレール)(2)	置き式ガードレール	m	2	
			防護柵(横断・転落防止柵)撤去	構造物用	m	2	
		構造物取壊し工			式	1	
			コンクリート取壊し運搬処理(1)	無筋構造物	m3	51	
			コンクリート取壊し運搬処理(2)	鉄筋構造物	m3	21	

工 事 数 量 総 括 表							
レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	単位	数量	摘要
			舗装版切断	As版	m	650	
			舗装版破碎(1)	As版	m2	348	
			舗装版破碎(2)	As版	m2	351	
			舗装版破碎(3)	As版	m2	1,490	
		運搬処理工			式	1	
			殻運搬(1)	As殻	m3	15	
			殻運搬(2)	As殻	m3	13	
			殻運搬(3)	As殻	m3	74	
			殻処分	As殻	m3	103	
			現場発生品運搬	鉄	t	3	
	仮設工				式	1	
		土留・仮締切工			式	1	
			軽量鋼矢板設置・撤去	H=3000 W=333 支保材含む	m	8	
			軽量鋼矢板賃料	H=3000	式	1	
			支保材賃料	2段	式	1	

工 事 数 量 総 括 表							
レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	単位	数量	摘要
		水替工			式	1	
			ポンプ排水		式	1	
		電力設備工			式	1	
			受電設備	低圧	箇所	1	
		交通管理工			式	1	
			交通誘導警備員	交通誘導警備員B	人日	192	
	雑工				式	1	
		雑工			式	1	
			間詰コンクリート	18-8-25(BB)	m3	3	
			排水接続		式	1	
			乗入調整(1)	Co版	式	1	
			乗入調整(2)	As版	式	1	
舗装					式	1	
	舗装工				式	1	
		舗装準備工			式	1	

工 事 数 量 総 括 表							
レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	単位	数量	摘要
			不陸整正	補足材なし	m2	2,560	
		アスファルト舗装工			式	1	
			路盤(車道・路肩部)	RC-40 t=20cm	m2	235	
			路盤(歩道部)	RC-40 t=10cm	m2	379	
			下層路盤(車道・路肩部)	RC-40 t=16cm	m2	1,940	
			上層路盤(車道・路肩部)	M-30 t=10cm	m2	1,940	
			表層(車道・路肩部)(1)	再生密粒度As(13) t=5cm	m2	2,000	
			表層(車道・路肩部)(2)	再生密粒度As(13) t=5cm	m2	182	
			表層(歩道部)	再生密粒度As(13) t=3cm	m2	353	
	排水構造物工				式	1	
		作業土工			式	1	
			床掘り(2)	土砂	m3	70	
			埋戻し(2)	RC-40	m3	10	
		側溝工			式	1	
			L型側溝(1)	標準用	m	93	PL5-2型150同等品以上

工 事 数 量 総 括 表							
レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	単位	数量	摘要
			L型側溝(2)	歩道乗入用	m	56	PL5-2型150同等品以上
			L型側溝(3)	歩道乗入用SS7°ロック	m	40	
			L型側溝(4)	B種両面R切下げ	m	6	
		管渠工			式	1	
			暗渠排水管(1)	VPφ200	m	11	
		集水樹・マンホール工			式	1	
			プラスチック街渠柵(1)	B種両面R 標準用 300×400×600	箇所	5	Gr蓋:T-25 普通目 110° 開閉式
			プラスチック街渠柵(2)	B種両面R 歩道乗入用 300×400×600	箇所	1	Gr蓋:T-25 普通目 110° 開閉式
	縁石工				式	1	
		縁石工			式	1	
			アスカフ	再生細粒度As(13)	m	21	
	防護柵工				式	1	
		路側防護柵工			式	1	
			ガードレール	Gr-C-4E	m	108	
			ガードレール移設	置き式ガードレール	m	8	

工 事 数 量 総 括 表							
レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	単位	数量	摘要
		防止柵工			式	1	
			転落(横断)防止柵	縦格子 H=1100 土中建込式	m	4	
	区画線工				式	1	
		区画線工			式	1	
			溶融式区画線(1)	実線 白色 W=15cm	m	430	
			溶融式区画線(2)	破線 白色 W=15cm	m	96	
	道路付属施設工				式	1	
		道路付属物工			式	1	
			道路反射鏡移設	φ600 2面	箇所	1	
		照明工			式	1	
			照明灯基礎		箇所	3	
			照明柱移設		箇所	3	
共通仮設					式	1	
	共通仮設費				式	1	
		運搬費			式	1	

工 事 数 量 総 括 表							
レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	単位	数量	摘要
			仮設材運搬費	軽量鋼矢板	式	1	往復
		準備費			式	1	
			伐木	90≦C<120	本	8	
			抜根	90≦C<120	m3	24	
			木根等処分費		式	1	
		役務費			式	1	
			電力基本料金		式	1	
		技術管理費			式	1	
			土質等試験費		式	1	
スクラップ 評価額					式	1	

数 量 計 算 書					
レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
道路土工	掘削工	掘削	土砂 道路土工計算書より V= 616.50 = 616.50	m3	616.5
	路床盛土工	路床盛土	購入土 CBR12%以上 道路土工計算書より V= 77.60 = 77.60	m3	77.6
	路肩盛土工	路肩盛土	購入土 道路土工計算書より V= 7.10 = 7.10	m3	7.1
	法面整形工	法面整形(盛土部)	道路土工計算書より A= 49.60 = 49.60	m2	49.6
	防草コンクリート	張りコンクリート	18-8-25(BB) t=10cm 道路土工計算書より A= 45.20 = 45.20	m2	45.2
			$\left[\begin{array}{l} \text{型枠 } A = (19.30 + 30.10) \times 0.10 + \\ (1.00 + 0.50) \times 0.10 \times 2.00 \\ = 5.24\text{m}^2 \end{array} \right]$		
	残土処理工	土砂等運搬(1)	土砂 掘削工、桜橋P仮置き分より V= 616.50 + 160.00 = 776.50	m3	776.5

数 量 計 算 書					
レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
擁壁工	作業土工	土砂等運搬(2)	土砂 擁壁工床掘りより V= 85.60 = 85.60	m3	85.6
		土砂等運搬(3)	土砂 排水構造物工床掘りより V= 118.70 + 70.30 = 189.00	m3	189.0
		積込	土砂 桜橋P仮置き分 V= 160.00 = 160.00	m3	160.0
		整地	土砂 建設発生土処分地 V= 776.50 + 85.60 + 189.00 = 1051.10	m3	1051.1
		床掘り(1)	土砂 作業土工計算書(擁壁工)より V= 85.60 = 85.60	m3	85.6
		埋戻し(1)	RC-40 作業土工計算書(擁壁工)より V= 63.40 = 63.40	m3	63.4
	プレキャスト擁壁工	基面整正	自立式擁壁詳細図(1)、自立式擁壁展開図より A= $\frac{W}{0.85} \times \frac{L}{26.00} + \frac{W}{1.30} \times \frac{L}{0.30}$ = 22.49	m2	22.5
		プレキャスト自立式擁壁	自立式擁壁H=3250 平面図より L= 26.00 = 26.00	m	26.0

数 量 計 算 書					
レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
排水構造物工	作業土工	パネル切断加工費	延長調整・天端斜切・開口部 工法図(2)より 延長調整 天端斜切 開口 L= 0.00 + 26.00 + 0.50 = 26.50	m	26.5
		胴込・裏込材(碎石)	RC-40 工法図(3)より V= (0.64 × 1.75 / 2.00 + 0.70 × 0.38 / 2.00) × 26.00 = 18.02	m3	18.0
		小口止コンクリート	18-8-40(BB) 工法図(2)より V= 2.02 = 2.02	m3	2.0
		目地材	瀝青質目地材 t=10 エラストマー同等品以上 A= 0.85 × 3.20 = 2.72	m2	2.7
		石積	玉石 自立式擁壁展開図より A= (2.10 + 0.50) / 2.00 × 3.20 = 4.16	m2	4.2
		床掘り(2)	土砂 作業土工計算書(排水構造物工)より 左車道 右歩道 V= 45.60 + 73.10 = 118.70	m3	118.7
		埋戻し(2)	RC-40 作業土工計算書(排水構造物工)より 左車道 右歩道 V= 12.70 + 34.20 = 46.90	m3	46.9

数 量 計 算 書					
レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
	側溝工	プラスチック型側溝(1)	JIS型1種250A 平面図より L= 2.80 = 2.80	m	2.8
		プラスチック型側溝(2)	JIS型1種300A 平面図より L= 26.30 + 7.10 + 27.10 + 1.80 = 62.30	m	62.3
		プラスチック型側溝(3)	JIS型3種300A 平面図より L= 67.00 = 67.00	m	67.0
		自由勾配側溝(1)	300×400 均しCo 平面図より L= 12.00 + 4.00 + 12.00 = 28.00	m	28.0
		自由勾配側溝(2)	300×500 均しCo 平面図より L= 34.00 + 8.00 + 16.00 + 8.00 = 66.00	m	66.0
		自由勾配側溝(3)	300×400 基礎板 平面図より L= 3.00 + 6.00 + 12.00 = 21.00	m	21.0
		自由勾配側溝(4)	300×500 基礎板 平面図より L= 6.00 + 22.00 + 16.00 = 44.00	m	44.0
		側溝蓋(1)	JIS型1種250用 Co蓋 騒音防止 平面図より N= 1.00 = 1.00	枚	1.0

数 量 計 算 書					
レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
		側溝蓋(2)	JIS型1種300用 Co蓋 騒音防止 平面図より N= 50.00 + 68.00 = 118.00	枚	118.0
		側溝蓋(3)	JIS型3種300用 Co蓋 騒音防止 平面図より N= 127.00 = 127.00	枚	127.0
		側溝蓋(4)	JIS型250用 Gr蓋 T-2 細目 騒音防止・ノンスリップ° 平面図より N= 5.00 = 5.00	枚	5.0
		側溝蓋(5)	JIS型300用 Gr蓋 T-2 細目 騒音防止・ノンスリップ° 平面図より N= 3.00 + 4.00 = 7.00	枚	7.0
		側溝蓋(6)	JIS型300用 Gr蓋 T-25 普通目 騒音防止・ノンスリップ° 平面図より N= 7.00 = 7.00	枚	7.0
		側溝蓋(7)	自由勾配300 歩道用 Co蓋 騒音防止 平面図より N= 28.00 + 7.00 = 35.00	枚	35.0
		側溝蓋(8)	自由勾配300 車道用 Co蓋 騒音防止 平面図より N= 54.00 + 7.00 + 45.00 = 106.00	枚	106.0
		側溝蓋(9)	自由勾配300用 Gr蓋 T-2 細目 騒音防止・ノンスリップ° 平面図より N= 4.00 + 1.00 = 5.00	枚	5.0

数 量 計 算 書					
レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
	管渠工	側溝蓋 (10)	自由勾配300用 Gr蓋 T-25 普通目 騒音防止・ノンスリップ 平面図より N= 7.00 + 1.00 + 5.00 = 13.00	枚	13.0
		暗渠排水管 (1)	VPφ200 平面図より (No. 0-8.2~No. 0+3.1、No. 0+3.6(R)) L= 11.80 + 8.20 = 20.00	m	20.0
		暗渠排水管 (2)	VPφ300 平面図より L= 2.00 = 2.00	m	2.0
		鉄筋コンクリート台付管 (1)	φ200 平面図より L= 20.40 = 20.40	m	20.4
		鉄筋コンクリート台付管 (2)	φ300 平面図より L= 10.00 = 10.00	m	10.0
	集水枥・マンホール工	プラスチック集水枥 (1)	PU枥250A T-2 細目 開閉式 平面図より N= 1.00 = 1.00	箇所	1.0
		プラスチック集水枥 (2)	PU枥300A T-2 細目 開閉式 平面図より N= 1.00 + 1.00 + 1.00 = 3.00	箇所	3.0
		プラスチック集水枥 (3)	PU枥300E T-2 細目 開閉式 平面図より N= 1.00 + 1.00 = 2.00	箇所	2.0

数 量 計 算 書					
レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
構造物撤去工	防護柵撤去工	ﾌﾟﾚｷﾞｬｽﾄ集水柵(4)	AS柵300×300×600 T-2 細目 開閉式 平面図より N= 1.00 + 1.00 = 2.00	箇所	2.0
		ﾌﾟﾚｷﾞｬｽﾄ集水柵(5)	AS柵300×300×900 T-25 普通目 110° 開閉式 平面図より N= 1.00 = 1.00	箇所	1.0
		ﾌﾟﾚｷﾞｬｽﾄ集水柵(6)	AS柵400×400×800 T-2 細目 開閉式 平面図より N= 1.00 = 1.00	箇所	1.0
		ﾌﾟﾚｷﾞｬｽﾄ集水柵(7)	AS柵400×400×800 T-25 普通目 110° 開閉式 平面図より N= 1.00 = 1.00	箇所	1.0
		ﾌﾟﾚｷﾞｬｽﾄ集水柵(8)	AS柵300×600×600 T-25 普通目 110° 開閉式 平面図より N= 1.00 + 1.00 = 2.00	箇所	2.0
		ﾌﾟﾚｷﾞｬｽﾄ集水柵(9)	AS柵800×1000×2250 T-25 普通目 110° 開閉式 平面図より N= 1.00 = 1.00	箇所	1.0

数 量 計 算 書					
レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
	構造物取壊し工	防護柵撤去(ガードレール)(1)	Gr-C-4E 撤去工平面図より L= 12.20 + 3.20 + 5.10 + 2.70 + 26.00 + 7.80 = 57.00	m	57.0
		防護柵撤去(ガードレール)(2)	置き式ガードレール 撤去工平面図より L= 2.00 = 2.00	m	2.0
		防護柵(横断・転落防止柵)撤去	P-4B-A 構造物用 撤去工平面図より L= 2.40 = 2.40	m	2.4
		コンクリート取壊し運搬処理(1)	無筋構造物 撤去工平面図・撤去工詳細図より ブロック積 V= 0.96 × 26.80 = 25.73 L型側溝(1) V= (0.05 + 0.10) × (7.80 + 4.50 + 5.80 + 7.10 + 21.60) = 7.02 L型側溝(2) V= (0.03 + 0.11) × (5.10 + 5.70 + 36.90 + 13.50 + 6.30 + 11.30) = 11.03 街渠(1) V= 0.03 × 16.60 = 0.50 街渠(2) V= 0.02 × 5.30 = 0.11 U型側溝(2) V= 0.05 × (36.80 + 8.00) = 2.24 集水枥(1) V= 0.41 × 2.00 = 0.82 集水枥(2) V= 0.33 × 3.00 = 0.99 集水枥(3) V= 1.93 × 1.00 = 1.93 防護柵(横断・転落防止柵) V= 0.20 × 2.40 = 0.48 Σ V = 50.85	m3	50.8

数 量 計 算 書					
レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
		コンクリート取壊し運搬処理(2)	鉄筋構造物 撤去工平面図・撤去工詳細図より 街渠(1) $V = (0.10 + 0.05) \times 16.60$ $= 2.49$ 街渠(2) $V = (0.10 + 0.01) \times 5.30$ $= 0.58$ U型側溝(1) $V = 0.06 \times (32.50 + 9.30 + 44.50 + 19.30 + 8.50)$ $= 6.85$ U型側溝(2) $V = 0.06 \times (36.80 + 8.00)$ $= 2.69$ 側溝蓋 $V = 0.13 \times 55.00 = 7.15$ 照明灯基礎 $V = 0.29 \times 3.00 = 0.87$ 防護柵(ガードレール)(2) $V = 0.07 \times 8.00 / 2.00 = 0.28$ $\Sigma V = 20.91$	m3	20.9
		舗装版切断	As版 本復旧 舗装撤去工平面図より $L = 1.80 + 8.00 + 1.70 + 12.10$ $+ 2.70 + 5.80 + 5.20 + 5.50$ $+ 6.20 = 49.00$ 排水構造物工(側溝工) $L = 62.30 + 67.00 + 28.00 + 66.00$ $+ 21.00 + 44.00 + 92.60 + 55.70$ $+ 39.60 + 6.00 + 0.30 \times 18.00$ $= 487.60$ 排水構造物工(管渠工) $L = (20.00 + 20.40 + 10.00 + 11.20)$ $\times 2.00 - 0.30 \times 30.00 = 114.20$ $\Sigma L = 650.80$	m	650.8

数 量 計 算 書					
レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
		舗装版破碎(1)	舗装撤去工平面図より As版(t=3cm) A= 29.70 + 24.00 + 12.90 + 14.80 + 31.00 + 2.20 + 2.40 = 117.00 As版(t=5cm) A= 65.80 + 33.30 + 88.70 + 42.70 = 230.50 Σ A = 347.50	m2	347.5
		舗装版破碎(2)	舗装撤去工平面図より As版(t=3cm) A= 85.30 + 32.50 + 17.10 + 8.60 + 33.00 + 19.60 + 12.00 + 6.00 = 214.10 As版(t=5cm) A= 41.50 + 18.20 + 18.50 + 25.10 + 10.00 + 23.60 = 136.90 Σ A = 351.00	m2	351.0
		舗装版破碎(3)	舗装撤去工平面図より As版(t=5cm) A= 1488.60 = 1488.60	m2	1488.6
	運搬処理工	殻運搬(1)	As殻 舗装版破碎(1)より V= 117.00 × 0.03 + 230.50 × 0.05 = 15.04	m3	15.0

数 量 計 算 書					
レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
仮設工	土留・仮締切工	殻運搬(2)	$\begin{array}{l} \text{As殻} \quad \text{舗装版破碎(2)より} \\ V= 214.10 \times 0.03 + 136.90 \times 0.05 \\ = 13.27 \end{array}$	m3	13.3
		殻運搬(3)	$\begin{array}{l} \text{As殻} \quad \text{舗装版破碎(2)より} \\ V= 1488.60 \times 0.05 \\ = 74.43 \end{array}$	m3	74.4
		殻処分	$\begin{array}{l} \text{As殻} \quad \text{殻運搬(1)～(3)より} \\ V= 15.04 + 13.27 + 74.43 \\ = 102.74 \end{array}$	m3	102.7
		現場発生品運搬	$\begin{array}{l} \text{ガードレール(1)} \quad W= 0.02 \times (12.20 + 3.20 \\ \quad \quad \quad + 5.10 + 2.70 + 26.00) \\ \quad \quad \quad + 7.80) \\ = 1.14 \\ \text{ガードレール(2)} \quad W= 0.03 \times 2.00 \\ = 0.06 \\ \text{転落防止柵} \quad W= 0.01 \times 2.40 \\ = 0.02 \\ \text{グレーチング蓋} \quad W= 0.02 \times 74.70 / 1.00 \\ = 1.49 \\ \hline \Sigma W = 2.71 \end{array}$	t	2.7
		軽量鋼矢板設置・撤去	$\begin{array}{l} H=3000 \quad \text{軽量鋼矢板・支保材含む} \\ L=(1.90 + 2.10) \times 2.00 \\ = 8.00 \end{array}$	m	8.0
		軽量鋼矢板賃料	$\begin{array}{l} H=3000 \\ N= 1.00 \\ = 1.00 \end{array}$	式	1.0

数 量 計 算 書					
レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
雑工	水替工	支保材質料	2段 N= 1.00 = 1.00	式	1.0
		ポンプ排水	N= 1.00 = 1.00	式	1.0
	電力設備工	受電設備	低圧受電設備 N= 1.00 = 1.00	箇所	1.0
		交通管理工	N= 191.60 = 191.60	人日	191.6
	雑工	間詰コンクリート	18-8-25(BB) 排水構造物 No. 2(L) ~ No. 4+10.6(L) L= 50.60 m No. 0-8.2(R) ~ No. 0+18.1(R) L= 26.30 m No. 1+11.5(R) ~ No. 5+15.6(R) L= 84.10 m No. 6+15.2(R) ~ No. 9+1.0(R) L= 45.80 m 擁壁工 No. 7+15.0(L) ~ No. 9+1.8(L) L= 26.80 m ∴ V={ 0.10 × (50.60 + 26.30 + 84.10 + 45.80) + 0.48 × 26.80 } × 0.10 = 3.35	m3	3.4
		排水接続	N= 1.00 = 1.00	式	1.0

数 量 計 算 書					
レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
舗装工	舗装準備工	乗入調整(1)	Co版 N= 1.00 = 1.00	式	1.0
		乗入調整(2)	As版 N= 1.00 = 1.00	式	1.0
		不陸整正	補足材なし A= 1944.70 + 181.90 + 53.20 + 353.40 + 25.80 = 2559.00	m2	2559.0
	アスファルト舗装工	路盤(車道・路肩部)	再生クラッシャーランRC-40 t=20cm A= 181.90 + 53.20 = 235.10	m2	235.1
		路盤(歩道部)	再生クラッシャーランRC-40 t=10cm A= 353.40 + 25.80 = 379.20	m2	379.2
		下層路盤(車道・路肩部)	再生クラッシャーランRC-40 t=16cm A= 1944.70 = 1944.70	m2	1944.7
		上層路盤(車道・路肩部)	粒度調整砕石M-30 t=10cm A= 1944.70 = 1944.70	m2	1944.7
		表層(車道・路肩部)(1)	再生密粒度As(13) t=5cm A= 1944.70 + 53.20 = 1997.90	m2	1997.9

数 量 計 算 書					
レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
排水構造物工	作業土工	表層(車道・路肩部) (2)	再生密粒度As (13) t=5cm 舗装工面積計算書より A= 181.90 = 181.90	m2	181.9
		表層(歩道部)	再生密粒度As (13) t=3cm 舗装工面積計算書より A= 353.40 = 353.40	m2	353.4
		床掘り (2)	土砂 作業土工計算書(排水構造物工)より 右車道 V= 70.30 = 70.30	m3	70.3
		埋戻し (2)	RC-40 作業土工計算書(排水構造物工)より 右車道 V= 9.80 = 9.80	m3	9.8
	側溝工	L型側溝 (1)	標準用 PL5-2型150同等品以上 平面図より L= 13.00 + 4.60 + 1.20 + 5.50 + 13.30 + 2.20 + 11.70 + 26.80 + 12.50 + 1.80 = 92.60	m	92.6
		L型側溝 (2)	歩道乗入用 PL5-2型150同等品以上 平面図より L= 37.10 + 4.20 + 14.40 = 55.70	m	55.7
		L型側溝 (3)	歩道乗入用 SS7°ロック 平面図より L= 5.60 + 5.40 + 7.30 + 7.80 + 5.40 + 8.10 = 39.60	m	39.6

数 量 計 算 書										
レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)						単位	数量
縁石工 防護柵工	管渠工 集水柵・マンホール工	L型側溝(4)	B種両面R切下げ 平面図より L= 0.60 + 0.60 + 0.60 + 0.60 + 0.60 + 0.60 + 0.60 + 0.60 + 0.60 = 6.00						m	6.0
		暗渠排水管(1)	VPφ200 平面図より(街渠柵～集水柵) 平面図より L= 1.20 + 2.20 + 1.20 + 2.20 + 2.20 + 2.20 = 11.20						m	11.2
		プラスチック街渠柵(1)	ブロック：B種両面R 標準用、柵：300×400×600 平面図より N= 1.00 + 1.00 + 1.00 + 1.00 + 1.00 = 5.00						箇所	5.0
		プラスチック街渠柵(2)	ブロック：B種両面R 歩道乗入用、柵：300×400×600 N= 1.00 = 1.00						箇所	1.0
	縁石工	縁石工	アスカーフ 再生細粒度As(13) 平面図より L= 20.70 = 20.70						m	20.7
		路側防護柵工	ガードレール	Gr-C-4E L= 13.50 + 6.10 + 7.00 + 75.20 + 6.00 = 107.80						m

数 量 計 算 書					
レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
区画線工 道路付属施設工	防止柵工	ガードレール移設	置き式ガードレール 平面図より L= 6.00 + 2.00 = 8.00	m	8.0
		転落(横断)防止柵	縦格子 H=1100 土中建込式 L= 4.00 = 4.00	m	4.0
	区画線工	溶融式区画線(1)	実線 白色 W=15cm L= 19.10 + 97.30 + 91.10 + 16.60 + 44.30 + 101.60 + 64.70 = 434.70	m	434.7
		溶融式区画線(2)	破線 白色 W=15cm L= 8.00 + 75.00 + 3.00 + 5.00 + 5.00 = 96.00	m	96.0
	道路付属物工	道路反射鏡移設	平面図・撤去工平面図より N= 1.00 = 1.00	箇所	1.0
		照明灯基礎	平面図より N= 3.00 = 3.00	箇所	3.0
	照明工	照明柱移設	平面図・撤去工平面図より N= 3.00 = 3.00	箇所	3.0

数 量 計 算 書					
レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
共通仮設費	運搬費	仮設材運搬費	軽量鋼矢板 N= 1.00 (W= 1.11 t) = 1.00	式	1.0
	準備費	伐木	$90 \leq C < 120$ N= 3.00 + 5.00 = 8.00	本	8.0
		抜根	$90 \leq C < 120$ V= 3.02 × 8.00 = 24.16	m3	24.2
		木根等処分費	N= 1.00 = 1.00	式	1.0
	役務費	電力基本料金	N= 1.00 = 1.00	式	1.0
	技術管理費	土質等試験費	N= 1.00 = 1.00	式	1.0
スクラップ評価額			N= 1.00 H3 現場発生品運搬より W= 2.71 t	式	1.0

道路土工計算書

掘削

測点	距離 (m)	断面積 (m2)	立積 (m3)	測点	距離 (m)	断面積 (m2)	立積 (m3)
自 : No. 0-29. 1		0. 0		自 : No. 6		2. 8	
至 : No. 0-8. 2	20. 90	0. 0		至 : No. 7	20. 00	2. 6	54. 0
自 : No. 0-8. 2 (同所)		5. 9		自 : No. 7		2. 6	
至 : No. 0	8. 20	5. 9	48. 4	至 : No. 8	20. 00	2. 4	50. 0
自 : No. 0		5. 9		自 : No. 8		2. 4	
至 : No. 0+4. 1	4. 10	5. 9	24. 2	至 : No. 9	20. 00	2. 8	52. 0
自 : No. 0+4. 1 (同所)		6. 7		自 : No. 9		2. 8	
至 : No. 1	15. 90	3. 3	79. 5	至 : No. 9+1. 0	1. 00	2. 8	2. 8
自 : No. 1		3. 3		自 : No. 9+1. 0		2. 8	
至 : No. 2	20. 00	2. 9	62. 0	至 : No. 9+9. 0	8. 00	0. 0	11. 2
自 : No. 2		2. 9		自 :			
至 : No. 3	20. 00	3. 0	59. 0	至 :			
自 : No. 3		3. 0		自 :			
至 : No. 4	20. 00	3. 0	60. 0	至 :			
自 : No. 4		3. 0		自 :			
至 : EC. 1 (No. 4+13. 55)	13. 55	2. 8	39. 3	至 :			
自 : EC. 1 (No. 4+13. 55)		2. 8		自 :			
至 : No. 5	6. 45	2. 8	18. 1	至 :			
自 : No. 5		2. 8		自 :			
至 : No. 6	20. 00	2. 8	56. 0	至 :			
小 計	149. 10		446. 5	小 計	69. 00		170. 0
				合 計	218. 10		616. 5

道 路 土 工 計 算 書

路床盛土

測点	距離 (m)	断面積 (m2)	立積 (m3)	測点	距離 (m)	断面積 (m2)	立積 (m3)
自 : No. 0-29. 1		0. 00		自 : No. 5+2. 7 (同所)		0. 27	
至 : No. 0-8. 2	20. 90	0. 25	2. 6	至 : No. 6	17. 30	0. 27	4. 7
自 : No. 0-8. 2 (同所)		0. 25		自 : No. 6		0. 27	
至 : No. 0	8. 20	0. 31	2. 3	至 : No. 7	20. 00	0. 10	3. 7
自 : No. 0		0. 31		自 : No. 7		0. 10	
至 : No. 0+4. 1	4. 10	0. 31	1. 3	至 : No. 7+15. 0	15. 00	0. 10	1. 5
自 : No. 0+4. 1 (同所)		0. 00		自 : No. 7+15. 0 (同所)		2. 00	
至 : No. 1	15. 90	0. 00		至 : No. 8	5. 00	2. 00	10. 0
自 : No. 1		0. 00		自 : No. 8		2. 00	
至 : No. 2	20. 00	0. 00		至 : No. 9	20. 00	2. 10	41. 0
自 : No. 2		0. 00		自 : No. 9		2. 10	
至 : No. 3	20. 00	0. 00		至 : No. 9+1. 0	1. 00	2. 10	2. 1
自 : No. 3		0. 00		自 : No. 9+1. 0		2. 10	
至 : No. 4	20. 00	0. 00		至 : No. 9+9. 0	8. 00	0. 00	8. 4
自 : No. 4		0. 00		自 :			
至 : EC. 1 (No. 4+13. 55)	13. 55	0. 00		至 :			
自 : EC. 1 (No. 4+13. 55)		0. 00		自 :			
至 : No. 5	6. 45	0. 00		至 :			
自 : No. 5		0. 00		自 :			
至 : No. 5+2. 7	2. 70	0. 00		至 :			
小 計	131. 80		6. 2	小 計	86. 30		71. 4
				合 計	218. 10		77. 6

道路土工計算書

路肩盛土

測点	距離 (m)	断面積 (m2)	立積 (m3)	測点	距離 (m)	断面積 (m2)	立積 (m3)
自 : No. 0-29. 1		0. 00		自 : No. 6		0. 00	
至 : No. 0-8. 2	20. 90	0. 00		至 : No. 7	20. 00	0. 00	
自 : No. 0-8. 2 (同所)		0. 00		自 : No. 7		0. 00	
至 : No. 0	8. 20	0. 00		至 : No. 8	20. 00	0. 00	
自 : No. 0		0. 00		自 : No. 8		0. 00	
至 : No. 0+9. 9	9. 90	0. 00		至 : No. 9	20. 00	0. 00	
自 : No. 0+9. 9 (同所)		0. 14		自 : No. 9		0. 00	
至 : No. 1	10. 10	0. 14	1. 4	至 : No. 9+1. 0	1. 00	0. 00	
自 : No. 1		0. 14		自 : No. 9+1. 0		0. 00	
至 : No. 2	20. 00	0. 43	5. 7	至 : No. 9+9. 0	8. 00	0. 00	
自 : No. 2		0. 00		自 :			
至 : No. 3	20. 00	0. 00		至 :			
自 : No. 3		0. 00		自 :			
至 : No. 4	20. 00	0. 00		至 :			
自 : No. 4		0. 00		自 :			
至 : EC. 1 (No. 4+13. 55)	13. 55	0. 00		至 :			
自 : EC. 1 (No. 4+13. 55)		0. 00		自 :			
至 : No. 5	6. 45	0. 00		至 :			
自 : No. 5		0. 00		自 :			
至 : No. 6	20. 00	0. 00		至 :			
小 計	149. 10		7. 1	小 計	69. 00		
				合 計	218. 10		7. 1

道路土工計算書

法面整形(盛土部)

測点	距離 (m)	幅 (m)	面積 (m2)	測点	距離 (m)	幅 (m)	面積 (m2)
自 : No. 0-29. 1		0. 00		自 : No. 6		0. 00	
至 : No. 0-8. 2	20. 90	0. 00		至 : No. 7	20. 00	0. 00	
自 : No. 0-8. 2 (同所)		0. 00		自 : No. 7		0. 00	
至 : No. 0	8. 20	0. 00		至 : No. 8	20. 00	0. 00	
自 : No. 0		0. 00		自 : No. 8		0. 00	
至 : No. 0+9. 9	9. 90	0. 00		至 : No. 9	20. 00	0. 00	
自 : No. 0+9. 9 (同所)		1. 25		自 : No. 9		0. 00	
至 : No. 1	10. 10	1. 25	12. 6	至 : No. 9+1. 0	1. 00	0. 00	
自 : No. 1		1. 25		自 : No. 9+1. 0		0. 00	
至 : No. 2	20. 00	2. 45	37. 0	至 : No. 9+9. 0	8. 00	0. 00	
自 : No. 2 (同所)		0. 00		自 :			
至 : No. 3	20. 00	0. 00		至 :			
自 : No. 3		0. 00		自 :			
至 : No. 4	20. 00	0. 00		至 :			
自 : No. 4		0. 00		自 :			
至 : EC. 1 (No. 4+13. 55)	13. 55	0. 00		至 :			
自 : EC. 1 (No. 4+13. 55)		0. 00		自 :			
至 : No. 5	6. 45	0. 00		至 :			
自 : No. 5		0. 00		自 :			
至 : No. 6	20. 00	0. 00		至 :			
小 計	149. 10		49. 6	小 計	69. 00		
				合 計	218. 10		49. 6

道 路 土 工 計 算 書

張りコンクリート

測点	距離 (m)	幅 (m)	面積 (m2)	測点	距離 (m)	幅 (m)	面積 (m2)
自 : No. 0-29. 1		0. 00		自 : No. 6		0. 00	
至 : No. 0-8. 2	20. 90	0. 00		至 : No. 7	20. 00	0. 00	
自 : No. 0-8. 2 (同所)		0. 00		自 : No. 7		0. 00	
至 : No. 0	8. 20	0. 00		至 : No. 8	20. 00	0. 00	
自 : No. 0		0. 00		自 : No. 8		0. 00	
至 : No. 0+9. 9	9. 90	0. 00		至 : No. 9	20. 00	0. 00	
自 : No. 0+9. 9 (同所)		1. 50		自 : No. 9		0. 00	
至 : No. 1	10. 10	1. 50	15. 2	至 : No. 9+1. 0	1. 00	0. 00	
自 : No. 1		1. 50		自 : No. 9+1. 0		0. 00	
至 : No. 2	20. 00	1. 50	30. 0	至 : No. 9+9. 0	8. 00	0. 00	
自 : No. 2		0. 00		自 :			
至 : No. 3	20. 00	0. 00		至 :			
自 : No. 3		0. 00		自 :			
至 : No. 4	20. 00	0. 00		至 :			
自 : No. 4		0. 00		自 :			
至 : EC. 1 (No. 4+13. 55)	13. 55	0. 00		至 :			
自 : EC. 1 (No. 4+13. 55)		0. 00		自 :			
至 : No. 5	6. 45	0. 00		至 :			
自 : No. 5		0. 00		自 :			
至 : No. 6	20. 00	0. 00		至 :			
小 計	149. 10		45. 2	小 計	69. 00		
				合 計	218. 10		45. 2

作 業 土 工 計 算 書 (擁 壁 工)

床掘り(1)

測 点	距離 (m)	断面積 (m2)	立積 (m3)	測 点	距離 (m)	断面積 (m2)	立積 (m3)
自 : No. 0		0.00		自 : No. 8		3.10	
至 : No. 1	20.00	0.00		至 : No. 9	20.00	3.10	62.0
自 : No. 1		0.00		自 : No. 9		3.10	
至 : No. 2	20.00	0.00		至 : No. 9+1.8	1.80	3.10	5.6
自 : No. 2		0.00		自 : No. 9+1.8		3.10	
至 : No. 3	20.00	0.00		至 : No. 9+3.4	1.60	0.00	2.5
自 : No. 3		0.00		自 :			
至 : No. 4	20.00	0.00		至 :			
自 : No. 4		0.00		自 :			
至 : EC.1 (No. 4+13.55)	13.55	0.00		至 :			
自 : EC.1 (No. 4+13.55)		0.00		自 :			
至 : No. 5	6.45	0.00		至 :			
自 : No. 5		0.00		自 :			
至 : No. 6	20.00	0.00		至 :			
自 : No. 6		0.00		自 :			
至 : No. 7	20.00	0.00		至 :			
自 : No. 7		0.00		自 :			
至 : No. 7+15.0	15.00	0.00		至 :			
自 : No. 7+15.0 (同所)		3.10		自 :			
至 : No. 8	5.00	3.10	15.5	至 :			
小 計	160.00		15.5	小 計	23.40		70.1
				合 計	183.40		85.6

作 業 土 工 計 算 書 (擁 壁 工)

埋戻し(1)

測点	距離(m)	断面積(m2)	立積(m3)	測点	距離(m)	断面積(m2)	立積(m3)
自 : No. 0		0.00		自 : No. 8		2.30	
至 : No. 1	20.00	0.00		至 : No. 9	20.00	2.30	46.0
自 : No. 1		0.00		自 : No. 9		2.30	
至 : No. 2	20.00	0.00		至 : No. 9+1.8	1.80	2.30	4.1
自 : No. 2		0.00		自 : No. 9+1.8		2.30	
至 : No. 3	20.00	0.00		至 : No. 9+3.4	1.60	0.00	1.8
自 : No. 3		0.00		自 :			
至 : No. 4	20.00	0.00		至 :			
自 : No. 4		0.00		自 :			
至 : EC. 1 (No. 4+13.55)	13.55	0.00		至 :			
自 : EC. 1 (No. 4+13.55)		0.00		自 :			
至 : No. 5	6.45	0.00		至 :			
自 : No. 5		0.00		自 :			
至 : No. 6	20.00	0.00		至 :			
自 : No. 6		0.00		自 :			
至 : No. 7	20.00	0.00		至 :			
自 : No. 7		0.00		自 :			
至 : No. 7+15.0	15.00	0.00		至 :			
自 : No. 7+15.0(同所)		2.30		自 :			
至 : No. 8	5.00	2.30	11.5	至 :			
小 計	160.00		11.5	小 計	23.40		51.9
				合 計	183.40		63.4

作 業 土 工 計 算 書 (排 水 構 造 物 工)

床掘り(2) (左車道)

測点	距離(m)	断面積(m2)	立積(m3)	測点	距離(m)	断面積(m2)	立積(m3)
自 : No. 0		0.00		自 : No. 6+5.1 (同所)		0.31	
至 : No. 1	20.00	0.00		至 : No. 7	14.90	0.17	3.6
自 : No. 1		0.00		自 : No. 7		0.17	
至 : No. 1+9.0	9.00	0.00		至 : No. 7+15.0	15.00	0.17	2.6
自 : No. 1+9.0 (同所)		0.51		自 : No. 7+15.0 (同所)		0.00	
至 : No. 2	11.00	0.51	5.6	至 : No. 8	5.00	0.00	
自 : No. 2		0.51		自 : No. 8		0.00	
至 : No. 3	20.00	0.56	10.7	至 : No. 9	20.00	0.00	
自 : No. 3		0.56		自 : No. 9		0.00	
至 : No. 4	20.00	0.57	11.3	至 : No. 9+1.1	1.10	0.00	
自 : No. 4		0.57		自 :			
至 : No. 4+10.6	10.60	0.57	6.0	至 : 工法図(4)より			
自 : No. 4+10.6 (同所)		0.00		自 : No. 0-4.0付近		0.33	
至 : EC.1 (No. 4+13.55)	2.95	0.00		至 : No. 0+4.0付近	17.60	0.33	5.8
自 : EC.1 (No. 4+13.55)		0.00		自 :			
至 : No. 5	6.45	0.00		至 :			
自 : No. 5		0.00		自 :			
至 : No. 6	20.00	0.00		至 :			
自 : No. 6		0.00		自 :			
至 : No. 6+5.1	5.10	0.00		至 :			
小 計	125.10		33.6	小 計	73.60		12.0
				合 計	198.70		45.6

作 業 土 工 計 算 書 (排 水 構 造 物 工)

床掘り(2) (右車道)

測点	距離 (m)	断面積 (m2)	立積 (m3)	測点	距離 (m)	断面積 (m2)	立積 (m3)
自 : No. 0		0.00		自 : No. 6		0.34	
至 : No. 0+3.1	3.10	0.00		至 : No. 6+1.3	1.30	0.34	0.4
自 : No. 0+3.1 (同所)		0.33		自 : No. 6+1.3 (同所)		0.00	
至 : No. 1	16.90	0.33	5.6	至 : No. 6+6.9	5.60	0.00	
自 : No. 1		0.33		自 : No. 6+6.9 (同所)		0.51	
至 : No. 1+1.9	1.90	0.33	0.6	至 : No. 7	13.10	0.51	6.7
自 : No. 1+1.9 (同所)		0.00		自 : No. 7		0.51	
至 : No. 1+7.1	5.20	0.00		至 : No. 8	20.00	0.48	9.9
自 : No. 1+7.1 (同所)		0.39		自 : No. 8		0.48	
至 : No. 2	12.90	0.39	5.0	至 : No. 9	20.00	0.53	10.1
自 : No. 2		0.39		自 : No. 9		0.53	
至 : No. 3	20.00	0.31	7.0	至 : No. 9+1.0	1.00	0.53	0.5
自 : No. 3		0.31		自 :			
至 : No. 4	20.00	0.29	6.0	至 :			
自 : No. 4		0.29		自 :			
至 : EC.1 (No. 4+13.55)	13.55	0.41	4.7	至 : 工法図 (4) より			
自 : EC.1 (No. 4+13.55)		0.41		自 : No. 1+1.9付近		0.33	
至 : No. 5	6.45	0.41	2.6	至 : No. 1+3.1付近	2.70	0.33	0.9
自 : No. 5		0.41		自 : No. 6+1.3付近		0.33	
至 : No. 6	20.00	0.34	7.5	至 : No. 6+6.9付近	8.60	0.33	2.8
小 計	120.00		39.0	小 計	72.30		31.3
				合 計	192.30		70.3

作 業 土 工 計 算 書 (排 水 構 造 物 工)

床掘り(2) (右歩道)

測点	距離 (m)	断面積 (m2)	立積 (m3)	測点	距離 (m)	断面積 (m2)	立積 (m3)
自 : No. 0-29. 1		0. 34		自 : EC. 1 (No. 4+13. 55)		0. 59	
至 : No. 0-8. 2	20. 90	0. 34	7. 1	至 : No. 5	6. 45	0. 59	3. 8
自 : No. 0-8. 2 (同所)		0. 41		自 : No. 5		0. 59	
至 : No. 0	8. 20	0. 46	3. 6	至 : No. 5+15. 6	15. 60	0. 59	9. 2
自 : No. 0		0. 46		自 : No. 5+15. 6 (同所)		0. 00	
至 : No. 0+4. 1	4. 10	0. 46	1. 9	至 : No. 6	4. 40	0. 00	
自 : No. 0+4. 1 (同所)		0. 11		自 : No. 6		0. 00	
至 : No. 0+18. 1	14. 00	0. 11	1. 5	至 : No. 6+15. 2	15. 20	0. 00	
自 : No. 0+18. 1 (同所)		0. 00		自 : No. 6+15. 2 (同所)		0. 42	
至 : No. 1	1. 90	0. 00		至 : No. 7	4. 80	0. 42	2. 0
自 : No. 1		0. 00		自 : No. 7		0. 42	
至 : No. 1+11. 5	11. 50	0. 00		至 : No. 8	20. 00	0. 36	7. 8
自 : No. 1+11. 5 (同所)		0. 37		自 : No. 8		0. 36	
至 : No. 2	8. 50	0. 37	3. 1	至 : No. 9	20. 00	0. 62	9. 8
自 : No. 2		0. 37		自 : No. 9		0. 62	
至 : No. 3	20. 00	0. 45	8. 2	至 : No. 9+1. 1	1. 10	0. 62	0. 7
自 : No. 3		0. 45		自 :			
至 : No. 4	20. 00	0. 35	8. 0	至 :			
自 : No. 4		0. 35		自 :			
至 : EC. 1 (No. 4+13. 55)	13. 55	0. 59	6. 4	至 :			
小 計	122. 65		39. 8	小 計	87. 55		33. 3
				合 計	210. 20		73. 1

作 業 土 工 計 算 書 (排 水 構 造 物 工)

埋戻し(2) (左車道)

測点	距離(m)	断面積(m2)	立積(m3)	測点	距離(m)	断面積(m2)	立積(m3)
自 : No. 0		0.00		自 : No. 6+5.1 (同所)		0.09	
至 : No. 1	20.00	0.00		至 : No. 7	14.90	0.09	1.3
自 : No. 1		0.00		自 : No. 7		0.09	
至 : No. 1+9.0	9.00	0.00		至 : No. 7+15.0	15.00	0.09	1.4
自 : No. 1+9.0 (同所)		0.11		自 : No. 7+15.0 (同所)		0.00	
至 : No. 2	11.00	0.11	1.2	至 : No. 8	5.00	0.00	
自 : No. 2		0.11		自 : No. 8		0.00	
至 : No. 3	20.00	0.15	2.6	至 : No. 9	20.00	0.00	
自 : No. 3		0.15		自 : No. 9		0.00	
至 : No. 4	20.00	0.15	3.0	至 : No. 9+1.1	1.10	0.00	
自 : No. 4		0.15		自 :			
至 : No. 4+10.6	10.60	0.15	1.6	至 : 工法図(4)より			
自 : No. 4+10.6 (同所)		0.00		自 : No. 0-4.0付近		0.09	
至 : EC.1 (No. 4+13.55)	2.95	0.00		至 : No. 0+4.0付近	17.60	0.09	1.6
自 : EC.1 (No. 4+13.55)		0.00		自 :			
至 : No. 5	6.45	0.00		至 :			
自 : No. 5		0.00		自 :			
至 : No. 6	20.00	0.00		至 :			
自 : No. 6		0.00		自 :			
至 : No. 6+5.1	5.10	0.00		至 :			
小 計	125.10		8.4	小 計	73.60		4.3
				合 計	198.70		12.7

作 業 土 工 計 算 書 (排 水 構 造 物 工)

埋戻し(2) (右車道)

測点	距離 (m)	断面積 (m2)	立積 (m3)	測点	距離 (m)	断面積 (m2)	立積 (m3)
自 : No. 0		0.00		自 : No. 6		0.05	
至 : No. 0+3.1	3.10	0.00		至 : No. 6+1.3	1.30	0.05	0.1
自 : No. 0+3.1 (同所)		0.09		自 : No. 6+1.3 (同所)		0.00	
至 : No. 1	16.90	0.09	1.5	至 : No. 6+6.9	5.60	0.00	
自 : No. 1		0.09		自 : No. 6+6.9 (同所)		0.05	
至 : No. 1+1.9	1.90	0.09	0.2	至 : No. 7	13.10	0.05	0.7
自 : No. 1+1.9 (同所)		0.00		自 : No. 7		0.05	
至 : No. 1+7.1	5.20	0.00		至 : No. 8	20.00	0.05	1.0
自 : No. 1+7.1 (同所)		0.05		自 : No. 8		0.05	
至 : No. 2	12.90	0.05	0.6	至 : No. 9	20.00	0.05	1.0
自 : No. 2		0.05		自 : No. 9		0.05	
至 : No. 3	20.00	0.05	1.0	至 : No. 9+1.0	1.00	0.05	0.1
自 : No. 3		0.05		自 :			
至 : No. 4	20.00	0.05	1.0	至 :			
自 : No. 4		0.05		自 :			
至 : EC.1 (No. 4+13.55)	13.55	0.05	0.7	至 : 工法図 (4) より			
自 : EC.1 (No. 4+13.55)		0.05		自 : No. 1+1.9付近		0.09	
至 : No. 5	6.45	0.05	0.3	至 : No. 1+3.1付近	2.70	0.09	0.2
自 : No. 5		0.05		自 : No. 6+1.3付近		0.05	
至 : No. 6	20.00	0.05	1.0	至 : No. 6+6.9付近	8.60	0.05	0.4
小 計	120.00		6.3	小 計	72.30		3.5
				合 計	192.30		9.8

作 業 土 工 計 算 書 (排 水 構 造 物 工)

埋戻し(2) (右歩道)

測点	距離 (m)	断面積 (m2)	立積 (m3)	測点	距離 (m)	断面積 (m2)	立積 (m3)
自 : No. 0-29. 1		0. 19		自 : EC. 1 (No. 4+13. 55)		0. 17	
至 : No. 0-8. 2	20. 90	0. 19	4. 0	至 : No. 5	6. 45	0. 21	1. 2
自 : No. 0-8. 2 (同所)		0. 33		自 : No. 5		0. 21	
至 : No. 0	8. 20	0. 43	3. 1	至 : No. 5+15. 6	15. 6	0. 21	3. 3
自 : No. 0		0. 43		自 : No. 5+15. 6 (同所)		0. 00	
至 : No. 0+4. 1	4. 10	0. 43	1. 8	至 : No. 6	4. 40	0. 00	
自 : No. 0+4. 1 (同所)		0. 14		自 : No. 6		0. 00	
至 : No. 0+18. 1	14. 00	0. 14	2. 0	至 : No. 6+15. 2	15. 20	0. 00	
自 : No. 0+18. 1 (同所)		0. 00		自 : No. 6+15. 2 (同所)		0. 14	
至 : No. 1	1. 90	0. 00		至 : No. 7	4. 80	0. 14	0. 7
自 : No. 1		0. 00		自 : No. 7		0. 14	
至 : No. 1+11. 5	11. 50	0. 00		至 : No. 8	20. 00	0. 14	2. 8
自 : No. 1+11. 5 (同所)		0. 17		自 : No. 8		0. 14	
至 : No. 2	8. 50	0. 17	1. 4	至 : No. 9	20. 00	0. 24	3. 8
自 : No. 2		0. 17		自 : No. 9		0. 24	
至 : No. 3	20. 00	0. 17	3. 4	至 : No. 9+1. 1	1. 10	0. 24	0. 3
自 : No. 3		0. 17		自 :			
至 : No. 4	20. 00	0. 21	3. 8	至 :			
自 : No. 4		0. 21		自 :			
至 : EC. 1 (No. 4+13. 55)	13. 55	0. 17	2. 6	至 :			
小 計	122. 65		22. 1	小 計	87. 55		12. 1
				合 計	210. 20		34. 2

舗 装 工 面 積 計 算 書

車道舗装（表層（車道・路肩部）(1)、上層路盤（車道・路肩部）、下層路盤（車道・路肩部）、不陸整正）

測点	距離 (m)	幅員 (m)	面積 (m2)	測点	距離 (m)	幅員 (m)	面積 (m2)
自 : No. 0+9. 8		7. 80		自 : No. 9		8. 00	
至 : No. 1	10. 20	8. 00	80. 6	至 : No. 9+1. 0	1. 00	8. 00	8. 0
自 : No. 1		8. 00		舗装工平面図より			
至 : No. 2	20. 00	7. 50	155. 0				
自 : No. 2		7. 50		自 : No. 0付近交差点			
至 : No. 2+1. 9	1. 90	7. 50	14. 3	至 :			186. 0
自 : No. 2+1. 9(同所)		8. 00		自 : No. 1+4. 0(R) 付近交差点			
至 : No. 3	18. 10	8. 00	144. 8	至 :			25. 5
自 : No. 3		8. 00		自 : No. 2+1. 9～			
至 : No. 4	20. 00	8. 00	160. 0	至 : No. 4+10. 0(L) 付近			94. 7
自 : No. 4		8. 00		自 : No. 5(L) 付近交差点			
至 : No. 5	20. 00	8. 00	160. 0	至 :			58. 0
自 : No. 5		8. 00		自 : No. 5+2. 6～			
至 : No. 6	20. 00	8. 00	160. 0	至 : No. 9+5. 0(L) 付近			177. 6
自 : No. 6		8. 00		自 : No. 6+4. 0(R) 付近交差点			
至 : No. 7	20. 00	8. 00	160. 0	至 :			40. 2
自 : No. 7		8. 00		自 :			
至 : No. 8	20. 00	8. 00	160. 0	至 :			
自 : No. 8		8. 00		自 :			
至 : No. 9	20. 00	8. 00	160. 0	至 :			
小 計	170. 20		1, 354. 7	小 計	1. 00		590. 0
				合 計	171. 20		1, 944. 7

舗 装 工 面 積 計 算 書

乗入舗装（表層（車道・路肩部）（2）、路盤（車道・路肩部）、不陸整正）

擦付舗装（表層（車道・路肩部）（1）、路盤（車道・路肩部）、不陸整正）

測点	距離 (m)	幅員 (m)	面積 (m2)	測点	距離 (m)	幅員 (m)	面積 (m2)
自：				自：			
至： 舗装工平面図より				至： 舗装工平面図より			
自： No. 0 (R) 付近交差点				自： EP付近			
至：			48.9	至：			53.2
自： No. 1+13.0 (L) 付近				自：			
至：			31.0	至：			
自： No. 1+17.4～				自：			
至： No. 3+14.5 (R) 付近			68.1	至：			
自： No. 4+2.5～				自：			
至： No. 5+1.1 (R) 付近			33.9	至：			
自：				自：			
至：				至：			
自：				自：			
至：				至：			
自：				自：			
至：				至：			
自：				自：			
至：				至：			
自：				自：			
至：				至：			
小 計			181.9	小 計			53.2
合 計			181.9	合 計			53.2

舗 装 工 面 積 計 算 書

歩道舗装（表層（歩道部）、路盤（歩道部）、不陸整正）

碎石舗装（路盤（歩道部））

	距離 (m)	幅員 (m)	面積 (m2)	測点	距離 (m)	幅員 (m)	面積 (m2)
自：				自：			
至： 舗装工平面図より				至： No. 0 (R) 付近			25.8
自： No. 0 (L) 付近交差点				自：			
至： 歩道 南			14.1	至：			
自： No. 0 (L) 付近交差点				自：			
至： 歩道 北			9.7	至：			
自： No. 0-28.3～				自：			
至： No. 0-8.2 (R) 歩道			76.7	至：			
自： No. 0+3.9～				自：			
至： No. 1+1.3 (R) 歩道			39.3	至：			
自： No. 1+7.9～				自：			
至： No. 1+17.4 (R) 歩道			25.7	至：			
自： No. 3+14.5～				自：			
至： No. 4+2.5 (R) 歩道			14.4	至：			
自： No. 5+1.1～				自：			
至： No. 6+2.1 (R) 歩道			47.0	至：			
自： No. 6+7.6～				自：			
至： No. 9+5.0 (R) 歩道			126.5	至：			
自：				自：			
至：				至：			
小 計			353.4	小 計			25.8
合 計			353.4	合 計			25.8

単位数量計算書

細別	軽量鋼矢板賃料		1.0式 当たり	細別	支保材賃料		1.0式 当たり		
規格	H=3000			規格	2段				
名称	算式		単位	数量	名称	算式		単位	数量
軽量鋼矢板 賃料	H=3.0m	90日以下			腹起し賃料	2段 110×120×3000			
					N=	=		日	1
	軽量鋼矢板				腹起し基本料	2段 110×120×3000			
	L= 1.90 + 2.10 + 1.90 + 2.10				N= 4.00 × 2.00	= 8.00		本	8
		= 8.00							
	N= 1.90 / 0.333 = 5.71	≒ 6							
	N= 2.10 / 0.333 = 6.31	≒ 7							
	∴N=(6 + 7)× 2	= 26枚			水圧式ハーフ枠ト賃料	2段 1100～1800			
	W= 14.20 / 1000 × 3.00 × 26.00				N=	=		日	1
		= 1.11t							
【供用日数】					水圧式ハーフ枠ト基本料	2段 1100～1800			
コンクリート構造物取壊し(1)					N= 4.00 × 1.00	= 4.00		本	4
	N= 1.93 /	=							
床掘り(2)	N= 6.00 /	=			水圧式ハーフ枠ト賃料	2段 1500～2200			
埋戻し(2)	N= 6.10 /	=			N=	=		日	1
柵設置	N= 1.00 /	=							
	Σ N=				水圧式ハーフ枠ト基本料	2段 1500～2200			
	不稼働係数				N= 4.00 × 1.00	= 4.00		本	4
	N= ×	=	日	1					
軽量鋼矢板 整備費	H=3.0m				水圧ホソフ 賃料	N=	=	日	1
	W= 1.11	= 1.11	t	1.11	水圧ホソフ 基本料	N= 1.00	= 1.00	台	1

単位数量計算書

細別	ポンプ排水		1.0式 当たり	細別	排水接続		1.0式 当たり
規格				規格			
名称	算式	単位	数量	名称	算式	単位	数量
ポンプ運転工	【供用日数】			接続手間	N= 6.00 = 6.00	箇所	6.0
	床掘り(1) N= 85.60 /	=		硬質塩化ビニル管	VUφ100		
	埋戻し(1) N= 63.40 /	=			L= 0.20 × 5.00 = 1.00m	本	1.0 (4.0m)
	プレキャスト自立式擁壁			硬質塩化ビニル管	VUφ300		
	N= 26.00 /	=			L= 0.50 = 0.50m	本	1.0 (4.0m)
	Σ N=			ソケット	DVφ100		
	不稼働係数				N= 5.00 = 5.00	個	5.0
	N= ×	=	日	18			
ポンプ据付・撤去	N= 1.00 = 1.00	現場	1.0	変換継手	HP-VUφ300変換継手		
					N= 1.00 = 1.00	個	1.0

単位数量計算書

細別	乗入調整(1)		1.0式 当たり	細別	乗入調整(2)		1.0式 当たり
規格	Co版			規格	As版		
名称	算式	単位	数量	名称	算式	単位	数量
舗装版切断	No. 1 (R) 付近 L= 8.40 、 W= 1.00 No2 (L) ～No. 3 (L) 付近 L= 20.80 、 W= 1.00 No. 3+15.0 (R) 付近 L= 5.00 、 W= 2.50 No. 5 (R) 付近 L= 14.70 、 W= 2.00			舗装版切断	No2 (R) ～No. 3 (R) 付近 L= 31.80 、 W= 2.50		
	Co版 L= 8.40 + 20.80 + 5.00 + 14.70 						

単位数量計算書

細別	木根等処分費	1.0式 当たり	細別	土質等試験費	1.0式 当たり
規格			規格		

名称	算式	単位	数量	名称	算式	単位	数量
木材売却費	幹 W= 0.51 × 8.00 × 0.90 = 3.67	t	3.7	六価加溶出試験	N= 1.00 = 1.00	検体	1.0
木材売却費	枝葉 W= 0.51 × 8.00 × 0.10 = 0.41	t	0.4	コーン指数調査	N= 1.00 = 1.00	資料	1.0
木材運搬費	幹 W= 0.51 × 8.00 × 0.90 = 3.67	t	3.7				
木材運搬費	枝葉 W= 0.51 × 8.00 × 0.10 = 0.41	t	0.4				
根株運搬費	根株 W= 0.01 × 8.00 = 0.08	t	0.1				
根株処分費	根株 W= 0.01 × 8.00 = 0.08	t	0.1				

単位数量計算書

細別	スクラップ 評価額	1.0式 当たり	細別		1.0式 当たり
規格			規格		

名称	算式	単位	数量	名称	算式	単位	数量
スクラップ 控除	$\begin{array}{l} \text{ヘビ- H3} \quad \text{現場発生品運搬より} \\ N= 1.00 \quad \quad \quad = 1.00 \\ \\ 2.71 \quad \text{t} \times \quad \quad \quad \text{円} \\ \quad \quad \quad = 71,815 \quad \text{円} \end{array}$	式	1.00				

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

明 示 項 目	明 示 事 項	条 件 及 び 内 容
仕 様 関 係	☒ 共通の仕様	☒ 津市工事請負契約約款、設計図書（別冊の図面、仕様書、現場説明書及び現場説明に対する質問回答書）は、三重県公共工事共通仕様書に優先する。 ☒ 三重県公共工事共通仕様書（令和6年7月版）（一部改正：令和7年4月）を適用 ☒ 本市が制定する要綱及び規則等に準拠するとともに監督員の指示により執行すること。 ☒ 「施工プロセス」のチェックリストを活用し、津市工事請負契約約款、設計図書及び三重県公共工事共通仕様書等に基づき、施工・手続き等が適切に実施されていることを常に監督員と共有し、確認すること。 ☒ 設計変更を行う際には、津市設計変更ガイドライン(平成31年3月）（一部改正：令和6年9月）を参考とする。 ☐ 「土木構造物設計マニュアル（案） 編 」を適用
	☐ 公園工事の仕様	☐ 津市工事請負契約約款、設計図書（別冊の図面、仕様書、現場説明書及び現場説明に対する質問回答書）及び三重県公共工事共通仕様書（令和6年7月）（一部改正：令和7年4月）に定められた事項以外の工事仕様は、国土交通省都市局 公園緑地工事共通仕様書（令和6年5月）に準ずること。 ☐ 津市工事請負契約約款、設計図書（別冊の図面、仕様書、現場説明書及び現場説明に対する質問回答書）及び三重県公共工事共通仕様書（令和6年7月）（一部改正：令和7年4月）に定められた事項以外の工事仕様は、国土交通省都市局 公園緑地工事施工管理基準（令和6年5月）に準ずること。
	☐ その他（ ）	☐ その他（ ）
工 程 関 係	☒ 別途工事との工程調整が必要あり （別途工事名：島崎町地内配水管布設工事 ）	☒ 調整項目（ ☐ 資材等の流用 ☐ 仮設及び工事用道路等の調整 ☐ 建設機械等の調整 ☒ 施工順序の調整 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議 ）
	☐ 施工時期、施工時間及び施工方法の制限あり	☐ 制限する工種名（ ） 施工時期及び施工時間（ ） 施工方法（ ）
		☐ 工種（ ） について、施工日の即日開放を原則とする。
		☐ 工種（ ） について、事前に（ 警察署 ）と立会を行い、確認後、施工すること。
	☐ 工期	☐ 工期は、繰越手続きが完了後、（ 年 日） までに変更します。
	☐ 他機関との協議が未完了	☐ 協議が必要な機関名（ ） 協議完了見込み時期（ ）
	☒ 占用物件との工程調整の必要あり	☒ 占用物件名（ ☒ 電気 ☐ 電話 ☐ 水道 ☐ ガス ☐ その他（ ） ）
	☒ 支障物件の移設	☒ 施工に支障となり、ゴミ置場等の移設が必要な場合は、施工前に関係機関、所有者、関係自治会等と調整を図ること。また、移設場所及び移設時期を所有者、関係自治会等へ事前に回覧等を配布するなど周知の徹底を図ること。なお、調整結果を監督員に報告すること。
	☒ 地下埋設物等の損害	☒ 地下埋設物及び架空線等上空施設の調査結果を監督員に報告すること。また、地下埋設物件等に損害を与えた場合は、直ちに関係機関に通報及び監督員に連絡し、応急措置を取り補修するとともに、周辺住民に対して適切な処置を講じること。
	☒ 官公庁への手続き等	☒ 道路の使用許可申請及び消防長への道路工事の届出等を行うこと。また、諸手続きにおいて、許可、承諾を得たときは、その書面の写しを監督員に提出すること。
	☒ 通学路確認	☒ 工事箇所を通学区域とする学校に確認し、通学路であった場合は、対象の学校と協議し、工程の調整を図り、通学者の安全を確保すること。また、学校との協議結果を監督員に報告すること。
	☐ 部分使用	☐ 部分使用箇所（ ） ☐ 部分使用時期（ ） ☐ 部分使用目的（ ）
	☐ 部分引渡し	☐ 部分引渡し指定部分（ ） ☐ 部分引渡し時期（ ）
	☐ その他（ ）	☐ その他（ ）

（注） 上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

(注) 上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

77

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

明 示 項 目	明 示 事 項	条 件 及 び 内 容
安全対策関係	☒ 交通安全施設等の指定あり	☒交通安全施設等の配置（☐別添図等☐その他（ ）☒別途協議（ ） ☒交通誘導警備員の配置（☐別添図等☐その他（ ）☒別途協議（ ） ☐指定路線☒指定路線以外 ☒交通誘導警備員の配置人員数 ☒概算人数による算出 ① 交通誘導警備員の人数は、概算数量としているため、設計変更の対象とする。 概算延べ人数：交通誘導警備員 A： 0 人 B： 192 人 （注：交通誘導警備員Aが配置できない場合も変更の対象とする。） ② 受注者は、工事着手前に配置計画等（配置人員、期間等）を作成し、それを基に、監督員と必要とする交通誘導警備員の延べ配置人員を協議すること。工事着手後、計画を変更する必要がある場合は、随時、協議を行い、計画を見直すこと。なお、延べ配置人員の算出は、県が定める作業日当たり標準作業量等を用い作成するものとし、現場条件等により県の標準作業量等と差が生じる場合は、その理由を明確にした計画をもって協議すること。また、実績人数の確認方法についても合わせて協議を行うこと。 ③ 交通誘導警備員の配置完了後、協議により定めた実績人数が確認できる資料を提出すること。 ☐積上げによる算出 配置人員数（ 人 ）（うち交通誘導警備員A（ 人 ）） （注：配置人員数の変更は原則行わないものとする。但し、交通誘導警備員Aが配置できない場合は変更の対象とする。） ☒交通誘導警備員の配置時間（ 別途協議 ） ☒交通誘導警備員の配置期間（ 別途協議 ） ☒交通誘導警備員配置の対象工種（ 別途協議 ）
	☒ 定期安全研修・訓練等	☒安全教育及び安全訓練等は、工事着手後、作業員全員（交通誘導警備員含む）の参加により月当たり、半日以上の時間を割当て、以下の各号から実施する内容を選択し、定期的に安全に関する研修・訓練等を実施すること。また、作業員全員の参加が困難な場合は、分割して実施する事も出来る。なお、安全教育及び安全訓練等の実施状況を記録した資料及び写真を整備及び保管し、監督員及び検査員に提示すること。 (1)安全活動のビデオ等視覚資料による安全教育 (2)当該工事内容等の周知徹底 (3)工事安全に関する法令、通達、指針等の周知徹底 (4)当該工事における災害対策訓練 (5)当該工事現場で予想される事故対策 (6)その他、安全・訓練等として必要な事項 ☒安全教育及び安全訓練等は、以下に示す項目の具体的な計画を作成し施工計画書へ記載すること。 (1)工事期間中の月別安全研修・訓練等実施全体計画 (2)全体計画には、下記項目の活動内容について具体的に記述する。 1)月当たり半日以上の時間を割り当てた安全研修・訓練等の実施内容・工程に合わせた適時の安全項目 2)資機材搬入者等一時入場者への工事現場内誘導方法 3)現場内の業務内容及び工程の作業員等への周知方法 4)KY及び新規入場者教育の方法 5)場内整理整頓の実施 6)その他安全に関する取組み
	☒ 安全巡視等	☒安全巡視者を定め、安全巡視者はその所在を明らかにするとともに、施工計画書の内容、工事現場の状況、施工条件及び作業内容を熟知し、適時、作業員等の指導及び安全施設や仮設備の点検を行い、工事現場及びその周辺の安全確保に努めること。また、安全巡視、KY活動、TBM等の実施状況を記録した資料を整備、保管し、監督員及び検査員に提示すること。

（注）上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

明 示 項 目	明 示 事 項	条 件 及 び 内 容
安全対策関係	☒ 災害防止協議会（安全衛生協議会）の設置	☒ 下請け契約を締結する場合には、下請負人の工事施工・安全管理の責任者等を含め、災害防止協議会を設置し、作業間の連絡調整を図り、災害防止に努めること。また、協議会の開催は毎月1回以上とする。なお、実施状況を記録した資料（実施状況写真があることが望ましい）を保管し、監督員及び検査員に提示すること。
	☒ 新規入場者教育	☒ 新規入場者教育等（交通誘導警備員を含む）は、本工事の現場特性を反映した内容で実施すること。また、実施状況がわかる記録した資料を整備、保管し、監督員及び検査員に提示すること。
建設発生土・産業廃棄物関係	☒ 建設発生土受入地の指定あり	☒ 受入地の条件（ ☐ 別途図面 ☒ 運搬距離（L＝ 9.5 km） ☐ 受入料金あり ☒ 受入料金なし ☐ 別途協議 ☐ その他（ ））
	☐ 建設発生土受入地未定	☐ 受入地未定につき別途協議する。（ ☐ 暫定運搬距離L＝ km、 ☐ その他（ ））
	☒ 産業廃棄物の処理条件あり	☒ 産業廃棄物の種類（ ☒ コン塊 ☒ アス塊 ☒ 木材 ☐ 汚泥 ☐ その他（ ）） ☒ 産業廃棄物の処分地（ ☒ 再生処分場（ ） ☐ 最終処分場（ ） ☐ 別添図書 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ） 【注：特段の理由により処分先や運搬距離を明示する場合はその他の項目（ ）に記入のこと。】 ☐ 処分場の受入条件（ ） ☒ 舗装切断時の排水処理 アスファルト・セメントコンクリート舗装の切断時に発生する排水（泥水）を河川や側溝に排水することなく排水吸引機能を有する切断機械等により回収するものとする。また、回収水等は、産業廃棄物として取り扱うものとし、適正に処理しなければならない。「適正に処理」するとは、「廃棄物処理及び清掃に関する法律」に基づき、産業廃棄物の排出事業者（受注者）が産業廃棄物の処理を委託する際、適正処理のために必要な廃棄物情報（成分や性状等）を処理業者に提供することが必要である。なお、受注者は、回収水等の産業廃棄物管理票（マニフェスト）について、監督員に提示しなければならない。
	☒ 再生資源利用計画	☒ 舗装切断時の回収水等の運搬・処理については、契約後、監督員と協議すること。 ☒ 受注者は、コンクリート、コングリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令等に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督員に写しを提出しなければならない。 また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。
	☒ 再生資源利用促進計画	☒ 受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥または建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令等に基づき、再生資源利用促進計画を作成し、施工計画書に含め監督員に写しを提出しなければならない。また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用促進計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。
	☒ 産業廃棄物税	☒ 本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納税証明書等を添付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うこと。なお、この期間を超えて請求することはできない。また、設計数量を超えて請求することはできない。
	☒ 産業廃棄物処理	☒ 産業廃棄物の処理を委託する場合には、廃棄物処理法に規定する委託基準を遵守し、産業廃棄物収集運搬業者等、産業廃棄物処分業者等との契約書（写し）及び収集運搬業・処分業の許可証（写し）を監督員に提出すること。 ☒ 産業廃棄物管理票（紙マニフェスト）または電子マニフェストにより、適正に処理されたことを確かめるとともに監督員に提示すること。また、完成検査時に検査員に提示すること。
	☐ その他（ ）	☐ その他（ ）
工事用道路関係	☐ 一般道路（搬入路）の使用制限あり	☐ 経路及び使用期間の制限内容（ ☐ 別添図等 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ）
	☐ 仮設道路の設置条件あり	☐ 使用中及び使用後の措置（ ☐ 別添図等 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ） ☐ 用地及び構造（ ☐ 別添図等 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ） ☐ 安全施設（ ☐ 別添図等 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ）
	☐ その他（ ）	☐ その他（ ）

（注）上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

明 示 項 目	明 示 事 項	条 件 及 び 内 容
施 工 条 件	☒ 施工	☒ 津市工事請負契約約款、設計図書（別冊の図面、仕様書、現場説明書及び現場説明に対する質問回答書）に明示されていない事項であっても、機能上及び施工上当然必要と認められるもの、並びに取合いのはつり・補修・復旧は、受注者の負担において処理すること。 ☒ 工事期間中（養生期間中を含む）の工事箇所隣接する乗入れについて、所有者（使用者）と施工前に協議し、施工時間の調整を行い、必要に応じ鉄板等を用いるなど乗入れを確保すること。また、受注者は、完成後の乗入れの形態を所有者に事前に説明し、了承を得ること。 ☒ 排水構造物の施工中は、常に通水可能な状態を確保すること。また、降雨時等は状況把握に努め、必要に応じて臨機の措置を講じること。 ☒ 受注者は、工事箇所に官民若しくは民民の境界を示すもの（杭、紙、プレート等）が発見された場合は、オフセット等境界を示すものの位置が明確となる資料及び状況写真を添付し、施工前に監督員に報告すること。 また、用地付近又は官民境界付近に接して工事を行う場合には、地権者の了承を得て着手すること。 ☒ ダンプトラック等による過積載等の防止に関する特記仕様書（三重県HP「三重県の公共事業情報」参照）に準拠すること。
	☒ 環境対策	☒ 現場施工及び、現場外走行時の防塵対策については、周囲に粉塵等の影響が無いよう対策を講じ、通行及び人家に対し十分配慮すること。万が一被害が生じた場合は、受注者の責において解決にあたるものとする。 ☒ 既存排水施設等に影響を及ぼす恐れのある濁水（土粒子を多量に含むもの）は、沈砂または濾過施設を通すなど濁りの除去等の行った後、放流すること。また、万が一環境に影響を及ぼす事態が発生した場合は、受注者の責において解決に当たること。
	☐ 支援技術者	☐ (1) 本工事の現場における現場技術業務を（公財）三重県建設技術センターに委託するため、支援技術者が監督員に代わって施工体制点検、現場立会、観察又は検測を行う場合は、業務に協力すること。また、書類（施工体制台帳、施工計画書、報告書、データ、図面等）の審査に関し説明を求められた場合は、説明に応じること。ただし、支援技術者は、工事請負契約書第9条に規定する監督員ではなく、指示、承諾、協議、検査の適否の判定等を行う権限は有しない。 ☐ (2) 監督員から受注者に対する指示又は通知等を支援技術者を通じて行う場合は、監督員から直接、指示又は通知があったものとみなす。 ☐ (3) 監督員の指示により受注者が監督員に対して行う報告又は通知は、支援技術者を通じて行うことができる。 ☐ (4) 本工事を担当する支援技術者については、監督員からその氏名を通知する。
	☒ 電子メールを活用した情報共有	☒ 電子メールを活用した情報共有を行う場合は予め工事打合簿にて監督員に報告を行うこと。実施方法については、津市電子メールを活用した情報共有に関する実施要領に基づき、監督員の指示によるものとする。
	☒ デジタル工事写真の電子小黒板の使用	☒ デジタル工事写真の電子小黒板を使用する場合は予め工事打合簿にて監督員に報告を行うこと。また、三重県デジタル工事写真の小黒板情報電子化に係る特記仕様書（三重県HP「三重県の公共事業情報」参照）に準拠すること。
	☐ ICT活用工事	☐ 「ICT活用工事（土工）特記仕様書【施工者希望型】」令和6年7月を適用（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照） ☐ 「ICT活用工事（土工 1,000m3未満）特記仕様書【施工者希望型】」令和6年7月を適用（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照） ☐ 「ICT活用工事（小規模土工）特記仕様書【施工者希望型】」令和6年7月を適用（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照） ☐ 「ICT活用工事（舗装工）特記仕様書【施工者希望型】」令和6年7月を適用（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照） ☐ 「ICT活用工事（法面工）特記仕様書【施工者希望型】」令和6年7月を適用（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照） ☐ 「ICT活用工事（地盤改良工）特記仕様書【施工者希望型】」令和6年7月を適用（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照） ☐ 「ICT活用工事（河川浚渫）特記仕様書【施工者希望型】」令和4年1月を適用（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照） ☐ 「ICT活用工事（舗装工（修繕工））特記仕様書【施工者希望型】」令和6年7月を適用（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照） ☐ 「ICT活用工事（擁壁工）特記仕様書【施工者希望型】」令和6年7月を適用（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照） ☐ 「ICT活用工事（基礎工）特記仕様書【施工者希望型】」令和6年7月を適用（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照） ☐ 「ICT活用工事（構造物工（橋脚・橋台））特記仕様書【施工者希望型】」令和6年7月を適用（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照） ☐ 「ICT活用工事（構造物工（橋梁上部））特記仕様書【施工者希望型】」令和6年7月を適用（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照）
	☒ 週休2日モデル工事	☒ 「月2回土日完全週休2日制工事（発注者指定型）特記仕様書」を適用（津市HP「調達契約課からのお知らせ（工事・コンサル）、週休2日モデル工事の試行について」を参照）

（注）上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

(注) 上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

01

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

明 示 項 目	明 示 事 項	条 件 及 び 内 容
仮設備関係	☐ 仮設物の構造及び施工方法の指定	☐ 構造及び設計条件（ ☐ 別添図等 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議（ ）） ☐ 施工方法（ ）
	☐ その他（ ）	☐ その他（ ）
再生材使用関係	☒ 再生材使用の指定あり	☒ 再生材の種類（ ☒ 再生Asコン ☐ 再生路盤材 ☒ 再生クラッシャーラン ☐ 道路用盛土材 ☐ 再生コン砂（ ） ☒ 再生材が使用出来ない場合の措置（ ☐ 新材に変更 ☐ その他（ ） ☒ 別途協議（ ））
	☒ 六価クロム溶出試験あり（環境告示第46号溶出試験）	☒ 再生コンクリート砂（1購入先当たり1検体の試験を行い、試験報告書には、使用する工事名称、所在地を記載する。）
	☒ 三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品の使用について	☒ 三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用する。ただし、認定製品が入手できない場合は、監督員と別途協議すること。 （認定製品の品名： ☐ 盛土材 ☐ 埋戻し材 ☐ サンドクッション材 ☐ 上層路盤材 ☒ コンクリート二次製品 ☐ グレーチング ☐ その他（ ）） ☒ 下記製品を本工事で使用する場合は、三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用するように努める。 （認定製品の品名： 間伐材製工事用バリケード・看板・標示板 ）
	☐ その他（ ）	☐ その他（ ）
コリンズ作成・登録	☒ コリンズ（CORINS）の作成・登録	☒ 三重県公共工事共通仕様書に基づき、コリンズ（CORINS）の作成・登録を行うこと。
建設発生土情報交換システム	☒ 建設副産物情報交換システム	☒ 三重県公共工事共通仕様書に基づき、建設副産物情報交換システムにデータを入力すること。
	☒ 建設発生土情報交換システム	☒ 三重県公共工事共通仕様書に基づき、建設発生土情報交換システムのデータ更新を行うこと。
提出書類	☒ 工事完成報告書	☒ 工事完成報告書の提出部数は2部とする。また、様式については、津市ホームページ（入札等に関する各種様式（工事・コンサル）に定められたものとする。
	☒ 完成写真	☒ 完成写真は、着手前・施工中・完成時に、起点及び終点において必ず同一方向となるように撮影し、3枚1組として、工事写真帳の上段・中段・下段に整理し、完成写真として提出するものとする。（提出部数 2部 用紙サイズ：A4）
	☒ 施工計画書（作業主任者）	☒ 作業主任者を選任すべき作業については、作業名及び作業主任者の氏名等を施工計画書へ記述するとともに資格者証の写しを施工計画書へ添付して提出すること。また、就業制限の対象業務及び特別教育の必要な対象業務も同様とする。
	☒ 施工体制台帳	☒ 工事を施工するために下請契約（一次下請負人となる警備業者との契約含む）を締結した場合、工事着手までに、原則として電子データで施工体制台帳を作成し、工事現場に備えるとともに、添付書類も含めその写しを監督員に提出すること。また、施工体制に変更が生じた場合も同様とする。
	☒ 部分下請通知書	☒ 工事の一部分において、下請負に付する場合には、部分下請通知書を当該下請負業者の施工開始日までに提出すること。部分下請通知書には、下請負業者（再下請負業者を含む）との契約書等の写し、主任技術者等の資格者証の写し及び主任技術者等の雇用関係書類を添付するものとする。なお、建設業にない下請負の場合、書面上の主任技術者を作業責任者等と読み替え、下請負業者に当該業務の資格者証の写しを添付するものとする。また、添付書類については、施工体制台帳と兼ねることができる。
	☒ 工事使用材料	☒ 工事に使用する材料は、設計図書に品質規格を特に明示した場合を除き、三重県公共工事共通仕様書（令和6年7月）（一部改正：令和7年4月）に示す規格に適合したものとする。また、使用する材料の品質証明の資料確認（提示及び提出）は、施工計画書作成時に監督員と協議すること。
	☐ その他（ ）	☐ その他（ ）
電 子 納 品	☒ 工事完成図書（工事写真含む）	☒ 工事完成図書は電子納品とする。ただし、電子化が困難な部分について監督員と協議承諾を得たものについてはこの限りではない。
	☐ 電子納品対象外	また、受注者が希望しない場合は監督員の承諾を得て、電子納品としないことができる。 電子媒体の提出部数は、（ ☒ 2部 ☐ （ ）部）とする。 ☒ 三重県CALS電子納品運用マニュアル（令和 6 年 7 月改訂）を適用

（注）上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

83

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

明 示 項 目	明 示 事 項	条 件 及 び 内 容
津市公契約条例	☒ 労働環境の確保に係る誓約事項	☒ 津市公契約条例（以下「条例」という。）第6条の規定により、下記事項について了承し、遵守することを誓約します。また、誓約内容に違反があった場合等における関係機関への通報、指名停止、契約解除及び違約金徴収について異議はありません。 1 津市公契約条例施行規則第8条に掲げる関係法令（次項において単に「関係法令」という。）を遵守すること。 2 関係法令に違反し関係機関からは正勧告等があった場合は、津市長又は津市上下水道事業管理者（以下「市長等」という。）へ報告すること。 3 条例第7条第1項の規定による報告の求め及び立入検査に対し、誠実に対応すること。 4 労働者が条例第9条第1項の規定による申出をしたことを理由に、当該労働者に対し、解雇その他の不利益な取扱いをしないこと。 5 労働者に対し、条例の内容について周知を行うこと。 6 労働者の賃金水準の引上げに関する措置が講じられる場合は、下請契約等の請負契約金額の見直し、労働者の賃金の引上げ等について適切に対応すること。 7 市長等が行う施策に協力すること。
暴力団等の不当介入の排除等	☒ 暴力団等の不当介入の排除等に関する特記	☒ 締結する契約等から暴力団、暴力団関係者、暴力団関係者法人等（以下「暴力団等」という。）の不当加入を排除し、契約等の適正な履行を確保するため必要な事項を定める。 1 受注者の義務 (1) 契約の相手方及び下請負人等（以下「受注者等」という。）は、暴力団等と認められる下請負人等を使用してはならない。 (2) 暴力団等と認められる資材販売業者から資材等を購入してはならない。 (3) 暴力団等と認められる廃棄物処理業者が有する廃棄物処理施設及び廃棄物処理業者等を使用してはならない。 (4) 本市と締結した契約等の履行に当たり、受注者等が暴力団等による不当介入を受けたときは、断固としてこれを拒否し、直ちに発注者に文書にて報告するとともに所管の警察署に通報し捜査上必要な協力を行うこと。 (5) 捜査上必要な協力を行ったときは、速やかに発注者に文書にてその内容を報告すること。 (6) 受注者等が不当介入を受けたことを理由に契約期間の延長等が必要となったときは、発注者に契約金の延長を求めることができる。 2 入札参加資格者等及び受注者等に対する措置 (1) 入札参加資格等又はその役員等が暴力団等と認められるとき、暴力団等と密接な関係を有していると認められるときなどは、当該入札資格者等に対し、津市建設工事等指名停止基準に基づく指名停止措置を講ずるものとする。 (2) 上記1受注者の義務に違反した受注者等に対しても、指名停止措置を講ずるものとする。 3 契約等の解除 (1) 暴力団等と認められるときなどにより指名停止措置が講じられた入札参加資格者等との契約等については、これを解除することができる。
建設業退職金共済制度に係る事務手続き	☒ 建設業退職金共済制度に係る事務手続きについて	☒ 建設業退職金共済制度に係る事務手続きについては下記のとおりとする。 1 建設業退職金共済制度への加入 受注者は、三重県公共工事共通仕様書に定めるところにより、建設業退職金共済制度に該当する場合は同制度に加入すること。 2 契約締結時の提出書類 工事の受注者は、必要な枚数の共済証紙を購入し、原則として契約締結後1ヶ月以内に、取扱機関から交付される掛金収納書を「掛金収納書提出用台紙」に添付して、調達契約課の確認を受けた後、工事担当課へ提出すること。ただし、電子申請方式により退職金ポイントを購入する場合は、契約締結後原則として40日以内に、電子申請専用サイトで発行される掛金収納書（電子申請方式）について、調達契約課の確認を受けた後、工事担当課へ提出すること。自社で退職金制度がある等の理由により、証紙を購入しない場合は「建設業退職金共済証紙購入適用除外届」について、調達契約課の確認を受けた後、工事担当課へ提出すること。 3 共済証紙購入額 掛金収納書提出用台紙の「当該工事における共済証紙購入の考え方」1～4によるものとし、当該労働者の就労予定延べ人数や、当該工事における労働者の制度加入率の把握に努め、「考え方」2又は3によることが望ましいが、これにより難しい場合は「考え方」1とし、契約金額（税込）の1000分の1.7以上を目途とすること。 4 共済証紙等の管理 購入した共済証紙については、「工事別共済証紙受払簿」を作成し購入枚数や交付枚数の管理に努めること。また、適切に対象労働者の就労状況等を把握し、共済証紙の交付等を行うこと。

（注）上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

明 示 項 目	明 示 事 項	条 件 及 び 内 容
建設業退職金共済制度に係る事務手続き		5 工事完成後の提示書類 工事完成後、速やかに掛金充当日数と証紙購入日数に概ね齟齬がないことを確認し、「掛金充当実績総括表」を作成し、監督員に提示すること。また、事務手続きの履行状況を確認するため、必要に応じて「工事別共済証紙受払簿」又はその他関連書類の提示を求める場合がある。 6 建設キャリアアップシステムの活用 建設キャリアアップシステム（以下 CCUS という。）に事業者登録を行っている受注者は、カードリーダーの設置等の就業履歴が蓄積可能な環境整備に努めること。また、CCUS の活用により対象労働者の就労状況等を適切に把握し、就業履歴数と対象労働者の就労状況報告との間で齟齬が生じないように留意すること。
津市工事請負の地元調整	☒ 津市工事請負の地元調整に関する特記仕様書	☒ 本工事の地元調整については下記のとおり行うものとする。 1 趣旨 津市工事請負に係る地元調整については、三重県公共工事共通仕様書（以下「共仕」という。）の「受注者は、工事の施工にあたり、地域住民との間に紛争が生じないように努めなければならない」と及び特記仕様書の「受注者は、工事中の適切な安全確保の措置等の一切の手段について、自らの責任において定め、工事を実施すること」と記載されている。しかしながら、地元代表者に着工同意権があるように誤った解釈がされ、工事実施に支障をきたす事例が発生した。このことから、本特記仕様書において、工事説明の進め方や不当要求行為等への対応について、必要な事項を定めるものである。 2 発注者及び受注者の責務 (1) 工事発注に係る工事の必要性、設計図書における工事目的物の仕様及び施工条件などに係る地元調整に関することは、発注者の責務とする。 (2) 上記(1)以外の工事目的物を完成するための施工に関する必要な地元調整は、受注者の責務とする。 3 定義 (1) 「地元代表者等」とは、連合自治会長、自治会長等地域をとりまとめる者をいう。また、水利組合、漁業協同組合等など利害関係者の代表者を含むものとする。 (2) 「不当要求行為等」とは、 ア 正当な理由なく面会を強要する行為又は拒否する行為 イ 暴力行為、脅迫行為 ウ 正当な権利行使を装い、又は社会常識を逸脱した手段により金銭又は権利を不当に要求する行為 エ 粗野又は乱暴な言動により他人に不安又は嫌悪の情を抱かせる行為 オ 下請負人等に特定の者を採用するよう要求する行為 カ アからオまでに掲げるもののほか、工事に支障を生じさせる等一切の行為 (3) 「下請負人等」とは、工事に係る下請負人、資材業者、運搬業者、測量業者及び設備・物品納入業者等をいう。 4 工事説明の進め方 (1) 発注者は、発注前に地元代表者等と工事の目的、内容・効果、工事実施の条件等について協議を整え発注し、受注者決定後、工事名、工事場所、工期及び受注者について地元代表者等に依頼して、施工近隣住民に周知を行う。 (2) 受注者は、受注後速やかに施工計画書を作成することとし、発注者による周知を行った後、工事開始時期、工事実施期間、交通規制方法など工事施工に関することを、地元代表者等に説明すること。その上で工事施工に関すること以外の工事の目的、内容・効果等受注者のみで対応できない説明を求められた場合には、発注者が同行のもと説明を行うものとする。 (3) 受注者は、地元代表者等への説明後、共仕の「工事中の安全確保（工事説明書）」に基づき、必要に応じて、工事内容、工事実施期間、交通規制方法及び受注者連絡先を記した工事への協力を求めるための文書を作成し、配布するなど工事現場の説明性の向上を図るものとする。 (4) 受注者の説明に対し、地元代表者等の協力を得ることができない場合は、工事名、工事場所、工期及び受注者について施工近隣住民等へ各戸配布により周知し、協力を求めるなど受注者及び発注者で協議し、工事を進めるものとする。 (5) 工事着手後、施工方法等に変更が生じた場合は、必要に応じ、受注者は地元代表者等に説明すること。また、工事の施工に関する苦情や要望は、受注者が対応にあたるものとする。ただし、受注者の責務を果たしたうえで受注者のみで解決が困難な場合は、発注者も同行し、対応に当たるものとする。 (6) 受注者は、地元調整を行った場合は工事実施に向けて調整及び協議した経緯を記録した書面、配布した文書等を工事打合せ簿に添えて監督員に提出すること。

（注）上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

明 示 項 目	明 示 事 項		条 件 及 び 内 容
津市工事請負の 地元調整			5 不当要求行為等 (1) 受注者は、不当要求行為等を受けた場合は、速やかに発注担当部(局)の部次長等（津市事務分掌規則（平成18年1月1日規則第6号）第4条第1項第2号に規定する部次長、同条第2号の2項に規定する局次長、同条第2項に規定する所長及び同条第5項第2号に規定する担当参事をいう。）に報告するとともに、所轄の警察署及び暴力追放三重県民センターに通報を行うものとする。 また、下請負人等が不当要求行為等を受けた場合は、その事実を受注者から発注担当部(局)の部次長等へ報告するとともに、下請負人等に所轄の警察署及び暴力追放三重県民センターへ通報をさせるものとする。 (2) 受注者による地元調整において、発注者が同行した際に、不当要求行為等を受けた場合は、受注者、発注者双方が所轄の警察署及び暴力追放三重県民センターに通報を行うものとする。 (3) 受注者及び下請負人等は、不当要求等を受けた事実を記録しておかなければならない。
その他	☐	その他（ ）	☐ その他（ ）
公共工事に伴い発生した木材の有効活用(試行)	☒	公共工事に伴い発生した木材の売却について	☒ 本件工事から発生する木材は、買取を行うチップ加工事業者(以下「買取事業者」という。)に売却すること。 当初設計における積算内容は、下記のとおりである。 (幹) ・引き渡し方法について ☒買取事業者工場受入 ☐買取事業者現場引取 ・受入条件について (末口8cm以上、長さ約2m) ・マニフェストの運用について ☐木材が、買取事業者の占有物となるまでの間(運搬時)、廃棄物として取扱うため、マニフェストを交付し、適正に管理すること。 ☒不要 ・「伐採段階」における一般木質バイオマス証明書の交付について ☐要 ☒不要 (枝葉) ・引き渡し方法について ☒買取事業者工場受入 ☐買取事業者現場引取 ・受入条件について () ・マニフェストの運用について ☐木材が、買取事業者の占有物となるまでの間(運搬時)、廃棄物として取扱うため、マニフェストを交付し、適正に管理すること。 ☐不要 ・「伐採段階」における一般木質バイオマス証明書の交付について ☒要 ☐不要 ☒ 現場作業時においては、立木を上記受入条件に適合するよう伐採集積し、「有価物」と「廃棄物」の分別管理を徹底し、木材を現場等に残置しないこと。 ☒ 売却先は、契約後、発注者・受注者による協議、調整のうえ決定する。 積算内訳に関しては、原則として設計変更の対象としない。ただし、発注時決定した売却先を変更し工事費が安価になる場合や、売却先が受入不可である場合等については、設計変更の対象とすることができる。

(注) 上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

工期算定書

工期の算定には、施工に必要な実働日数以外に以下の事項を見込んでいる。

準備期間	:	40	日
後片付け期間	:	20	日
雨休率※	:	0.86	
その他作業不能日	:	0	日

※休日と天候等による作業不能日を見込むための係数

(雨休率 = (休日数 + 天候等による作業不能日) / 実働可能日数)

休日には、日曜日、祝日、年末年始及び夏季休暇の他、作業期間内の全ての土曜日を含んでいる。

天候等による作業不能日は、以下を見込んでいる。

イ) 1日の降雨・降雪量が10mm/日以上の日

ロ) 8時から17時までのWBGT値が31以上の時間を足し合わせた日数